

262

ル農具及機械類ノ主要製産地タル中
 西部地方殊ニイリノイ、ミンガン、オハイ
 オ、及ウイスコンシン、四州ト同縣邦トノ貿
 易關係ハ年ト共ニ緊密ノ度ヲ増シ、一九
 一九一三ノ年度中ソウイェト、縣邦ノ前記
 四州ニ於ケル購入高ハ七千二百萬弗ニテ
 (在紐育、ソウイェト、縣邦、アートルゲ、商會、茶表)同
 年度中ソウイェト、縣邦ガ全米ニ於テ購
 入セル總額一億五千萬弗ノ約二分一
 ニ達シ居レリ。
 今一九一九一三ノ年度中前記四州ニ於ケル
 州別別購買額ヲ示セバ
 三十八百萬弗

在シカゴ日本領事館

9.107
261
E 32.0.141-1

米國中西部四州ノ對ソウイェト縣邦
 輸出増加ニ關スル件
 ソウイェト、縣邦ガ米國ヨリ購入セル機械及
 農具類ノ額、年々多大ノ額ニ達シ居
 ル處、五ヶ年計畫開始以來其輸入量
 増加シ、定テ当然ノ歸結トシテ米國ニ於ケ

在シカゴ日本領事館

通商局長

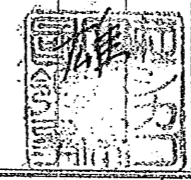
通商局長 第二課

普通公債第八一號

昭和六年八月十日

在シカゴ

領事 武藤義



外務大臣男爵幣原喜重郎殿

昭和六年九月五日

送受

記

264

	油製 ^油 産用 ^機 器具 ^機 アリ。
	次ニ在 ^{イリノイ州} アムトルグ ^{イリノイ州} 商会ノ前池 ^{イリノイ州} 。
	ニ於ケル取引 ^{イリノイ州} 者商社 ^{イリノイ州} 教ハ ^{イリノイ州} 。
	五ノ社 ^{イリノイ州} ニシテ ^{イリノイ州} 。
	。社ニシテ ^{イリノイ州} 。
	其ノ主ナルモノ左ノ如シ。
	イリノイ州
	Allis-Chalmers Mfg. Co.
	Barnes Drill Co.
	Caterpillar Tractor Co.
	John Deere & Co.
	Goodman Mfg. Co.
	International Harvester Export Co.

在シカゴ日本領事館

263

	シカゴ州	七千四百五十万弗
	オハイオ州	七千五十万弗
	ウイスコンシン州	九百万弗
	ニシテ右ハ何レモ一九二九年 ^ノ 度ニ比シニ	
	倍乃至ニ倍半ノ増加ヲ示レ居リ。	
	而シテ購入品ノ半以上ハトラクター ^ノ 農具	
	ニシテ右ハ聯邦國 ^ノ 農場ノ為メニ使用	
	セラルモノナリ。品目トシテハ鉄工機械及	
	鑄造機械 ^ノ アリ。右ニスターリング ^ノ 。	
	カルコフ ^ノ 及レニングラード ^ノ ニ於ケルトラクター	
	工場 ^ノ 及 ^レ ニズミノヴィ ^ノ 工場 ^ノ 及 ^レ モスコウ	
	ニ於ケル自動車工場 ^ノ 為メ購入セラリ	
	モノナリ。以テ外ニ商株 ^ノ 金機 ^ノ 具 ^ノ 石	

在シカゴ日本領事館

265

Link Belt CO.
Northwestern Engineering CO.
Sullivan Machinery CO.
Sandstrand Machine Tool CO.
Williams, White & CO.
Advance Rumely Thresher CO.
E.W. Bliss CO.
Ex-Cell-O Aircraft Tool CO.
Ford Motor CO.
General Motors CO.
Locke Pattern Works.
Oliver Farm Equipment CO.

在シカゴ日本領事館

266

Palmer Bee CO.
Pontiac Pattern & Engineering CO.
Richard Bros.
Timken-Detroit Axle CO.
American Tool Works CO.
Baker Bros., Inc.
The Cincinnati Milling Machine CO.
Cleveland Tractor CO.
Hercule Motor CO.
The Delco Aviation Corp.
The National Machinery CO.
National Supply Corp.

在シカゴ日本領事館

(分類 E3.2.0.144)

(照合 票)

第一六一一號

昭和六年八月十七日

記録件名

受信者 幣外大臣

送信者

在臣

山崎 公使

件名

ソライエ止政ニ付ノ吾國産業破壊陰謀
事仲ト吾國ソライエ止國內ニ貿易ヲ禁ニ干シ
難キニ付

原書ハ E4.1.0.1

各箇年表以策ヲ示シテ
ニ在リ

236

一九三一年上半年

千噸	輸出	千噸	輸入	輸出合計	輸入合計
千噸	留	千噸	留	留	留
千噸	留	千噸	留	留	留
千噸	留	千噸	留	留	留
千噸	留	千噸	留	留	留

邦西部貿易商業會議所報ニ依レハ輸出七百八十一萬七千噸、三億九百五十九千留輸入四百四十九萬三千噸、四億六千二百二十萬四千留ニシテ差引一億五千二百十四萬五千留ノ入超ナリ。昨年同期ニ比シ輸出ハ重量ニ於テ七十四萬七千噸ノ増加ナルカ價格ニ於テ九千八百八萬八千留ヲ減少シ輸入重量ニ於テ二十六萬一千噸ノ増加ナルカ價格ニ於テ八千二百三十九萬六千留ヲ減少シ入超増加ハ六千四百三十九萬二千留ナリ。

上半年貿易月別キオレ左ノ如シ。

海外經濟事情概況
昭和六年十月二十日
第四年第四十三號

公第 七五 號
昭和六年八月二十一日
外務大臣 野村 胡堂
原 喜重 郎殿
一九三一年上半年期「ソウエト」聯邦外國貿易ニ關シ報告ノ件
本件ニ關シ左記ノ通り報告申進ス
一九三一年上半年期歐露國境「ソウエト」聯邦貿易高ハ「ソウエト」聯邦
在オデツサ
領事 田中文
記



各國貿易狀況
蘇聯邦之部

昭和六年九月拾日 接受
記



E-1441

238

計	右一九三一年上半年輸出額ヲ重要輸出入品別ニスレハ左ノ如シ		
	四月	五月	六月
計	一、一〇四	一、四一〇	一、七七四
輸出 (歐露國境經由)	六四、七七一	六七、一六〇	七二、七六三
輸入	二、三六	一、八六	一九四
輸出 (歐露國境經由)	九四、七五五	七二、一七五	七二、三九七
輸入	一、四九、五二六	一、四四、三三五	一、四五、一六〇
輸出 (歐露國境經由)	三九、九八四	一〇、〇一五	三、六六
輸入	八八、二〇七	八八、二〇七	八八、二〇七
輸出 (歐露國境經由)	八七、七五三	八七、七五三	八七、七五三

計	農業輸出品	
	重量	價額
計	一、六七三〇	一四三、三九五
(一) 農産物	一、六一三五	七三、八九八
内小麥	七二〇四	二三、九四一
大麥	二、三〇七	六一、三四

239

計	一九三〇年上半期					
	一月	二月	三月	四月	五月	六月
計	一、〇一七	一、一六八	一、二八二	一、二九二	一、四八七	一、五七一
輸出 (歐露國境經由)	四九、八〇六	五九、八六四	五六、三四四	四七、六八〇	四八、六六四	四六、七〇一
輸入	一九五	一八二	一九六	三三九	三〇八	二七三
輸出 (歐露國境經由)	五〇、九二一	五三、八八一	一一、六三三	七九、六五三	九四、二六九	六九、六四八
輸入	一、三九、二七三	一、三九、二七三	一、三九、二七三	一、三九、二七三	一、三九、二七三	一、三九、二七三
輸出 (歐露國境經由)	一〇〇、七五七	一〇〇、七五七	一〇〇、七五七	一〇〇、七五七	一〇〇、七五七	一〇〇、七五七
輸入	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五

240

輸 入	(一) 食糧品類	七四七	一五七六五
	輸出計	七八一七〇	三〇九〇五九
輸 入	(二) 其他工業製品	一六九七	二六八九〇
	滿 鐵	一二四三	一八四〇
輸 入	內 石 油	三四九一八	一七八八三
	內 鐵 礦	三九二六一	七四三〇九
輸 入	菓 子	六九七	三一八二
	內 砂 糖	二一四〇	一六四六〇
輸 入	(三) 食糧品類	四五九〇	三三四六三
	(四) 木材及乾溜製品	一六九〇二	三三〇〇二

BII

239

輸 入	燕 麥	一四七三	三六五二
	亞 麻 及 麻 屑	二九三	八三五八
輸 入	(二) 獸鳥產物	五二八	三二六四八
	內 皮 草	四九	二八五九
輸 入	獸 腸 類	三七	二八七六
	牛 胎	七一	五八四五
輸 入	獸 鳥	八八	四九三七
	罐 詰	三三	一六三八
輸 入	(三) 狩獵及水產物	七七	三六八四九
	內 毛 皮	一五	三一〇七
輸 入	工業輸出計	六一四五五	一六六六六四

BII

E-1441

281

内茶	二七	三六四八
餅	三五三	三三六〇
(一) 動物及動物産物	一七三	一、〇七八
内製革及生革	一〇三	六一八三
(二) 木材及同製品	四五	三七四八
(三) 建築材料	九五八	四二三四
内煉瓦	四九八	一六一一
(四) 礦物性燃料、アスファルト 及タール並に同製品	六九六	六九一一
内護謄	九三	五七〇七
(五) 化學工業材料及同製品	一二六七	一三九五二

282

(七) 鑽石、金屬及同製品	九五五八	三六四五八二
内鐵及鋼	五九九八	五四八〇六
農業機械及同部分品	五四七	二四四九一
機械器具及同部分品	一〇〇一	二四〇七五
トラクタール及同物	七八一	一二三三五
其他鐵製品	七三六	七五二四三
(八) 電気機械及器具	九八	二八四五九
内電気用具	五二	二二七七八
(九) 洋紙及印刷物	五二九	一〇四〇一
(十) 織物原料及同製品	八六九	三七〇八
		一五三二八

E-1441

243

輸 入 計	(注) 其 他	襪 襪	羊 毛	生 黄 麻 及 ケ ナ フ ヤ	内 棉 花
一、四九三〇		一八	三三	一四九	一七
四六一、二〇四	一二〇	五八六	四四八	三一六〇	三〇五三

終

BH

E-1441

21-21
(分類E3.2.0.4)

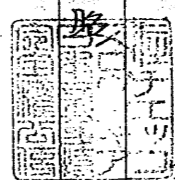
通商手続

在在コッエ本日公使館

機密公第111號
昭和六年八月二十四日
在「ケエフエスロウアキア」國
特命全權公使 堀田正
外務大臣男爵幣原喜重郎殿
「ソ」聯邦ト致回向ノ貿易統計ニ關スル件
昭和六年八月二十四日附本官署在「ソ」聯邦大使宛機密公第111號公信
寫茲ニ送付ス

第二部

件等並所印各子内留多收改報等
昭和六年九月拾五日發
附屬書類添付



一部圖書係ニ保管

寫

在在コッエ本日公使館

機密公第111號
昭和六年八月二十四日
在「ケエフエスロウアキア」國
特命全權公使 堀田正
在「ソ」ソ「ソ」聯邦
特命全權大使 廣田弘毅殿
「ソ」聯邦ト致回向ノ貿易統計ニ關スル件
客月二十日附貴信機密公第111號ヲ以テ御申付ノ趣敬承不取敢
致回及「ソ」聯邦向ノ一九二九年貿易統計別便ヲ以テ送付、高
國統計書(三八三頁)ニ就キ御了悉相成度ニ、右統計中、品目
ハ番辨ヲ以テ表示セラレ居ル處右ハ同封、品目表(一九二八
年度統計ノ品目表ナルモ変更ノ旨今ハ追加表御参照)ト御對照

別便
附屬書類添付

在子コ本日公使館

相対度ク高数量中「イタリツク」ニテネセルハ個教其他ハ「キニタル」ヲ單位トセルモノナリ。又 <i>baron</i> ハ輸入 <i>barbe</i> ハ輸出ナリ
前記品目表ニ依ルハ武器其他ノ軍需品ハ一三七二種以下教種
註ニ一九九三種乃至二〇〇一種ナルモ右番種ハ統計書中ニ掲載ナリ。
一九三〇年度統計書中「ソ」聯邦ニ關スル寄付ハ印刷未了ノ趣ナルニ付公表次第送付スヘシ。
本信厚送付先 外務大臣

分類E3.2.0.47

公使館
昭和六年八月二十一日
在ラトヴィア臨時代理公使 杉下結次郎
外務大臣男爵藤原喜重郎殿
エストニア、ソ連邦間貿易関係調整ニ関スル件
「ソ」聯邦發行ノ「ウニスチ」紙ノ傳ブルル処ニ依ルハエストニア駐在「ソ」聯邦通商代表クリンゲル氏ハ八月二十二日エストニア及「ソ」聯邦間經濟関係ノ改善ノ用務ノ為メ莫斯科ニ出發セル趣ナルヲ右、閣下ニテ同紙ハ送ハテ曰ク

第一課長

昭和六年九月廿五日接獲

記

クリントン氏と同地帯在中、エストニア、ソ連邦
 通商年約中、一部の改正を要するは、付
 政府當局ト打合セ、試ミベク此協議ノ結果
 如何、依リテ兩國子ノ貿易バランスニ均衡ヲ
 保タルルヲ協定ノ可能性ヲ生ムヘシト期待
 セラル。同下、エストニアノ對ソ連邦貿易協定
 カ支拂協定ニテ、同知ノ事案ニテ、
 氏經濟省ハ之ノ是、鑑ミ、既ニ交渉ヲ試ミ
 タルコトアリ。エストニア側トシテハ、消極協定
 ニ終ル不利ヲ除ク為メ、ソレニシテ、エストニア
 産バター製品ノ供給方提案、ソ連カ之カ交渉
 ハ未ダ何等ノ進展、見ルニ至ラス。何トシハ
 ソ連側ハエストニア側ノ提議ヲ容ルル前提條件

CH

トシテ長期ノクレカトヲ要求シ居レバ、ナリ、
 長期クレカトノ許與ハ、エストニアノ現状トシテ
 不可能ニ屬スルコト多ク、言フ要セズ。
 又、クリンガム氏ハ、海軍中、エストニア工業ニ對
 シ新注文ヲ提供スルコトヤノ件、付テモ最終的打合
 ヲ行フ筈ナリ。車輛製造會社「ドヴレカテリ」ハ
 ソ連邦ヨリ、鐵道車輛製作ノ注文ヲ引受ケタ
 ルニ、其注文量ハ、僅少ニシテ、二ヶ月ヲ要セ、
 不完了スヘシトシ、トシテ、企業主ハ、軍需ヲ更ニ大
 注文ヲ發セラル見込、追々作業ヲ開始スル意
 向ヲ示シ、概テ、蓋シ、エストニア國内ノ會社ヨリ
 注文引受ケ、見込皆無シ、今、目下、トシテ、
 事業継続、對シ不安ヲ感シ居ルナリトシ、

CH

(分類 E32.0.4)

通商第二編

尚書左丞トテノ記事下トシテカキリニ関シ
テ三月九日附機密公文第四六号四月二十七日
附公文八九年及七月十日附公文一三四年参考
アリタル

本信便送信定 在露大使

公第二四七號

昭和七年九月一日

在蘭

特命全權公使 松永直

外務大臣 岡田外幣 原喜重郎殿

公信寫送付件

本使在ソコト上 聯邦廣田大使 突八月廿九日附公
第一號公信寫何等也参考迄ニ茲ニ送付ス

昭和六年九月廿壹日
別紙添付

記
松永直
在露大使

CH

COPIE

公第一號

昭和六年八月二十九日

在蘭

特命全權公使 弘永直吉

在ソヴェト聯邦

特命全權大使 廣田弘毅殿

ソ聯邦の貿易統計ニ関し

本件ニ関し七月三日所貴信機密令公第一號ヨ以テ
貴國政府ノ發表セル蘭不ノ國別外
國貿易統計中ニ掲記セシタル最近數年ノ統計ハ
ソ聯邦貿易統計ハ夫々別紙甲號及乙號(以二一
七二八)度分丙号及丁号(以二一九二九)度分

成號及已號(以上一九三〇年度分)英譯ノ通りニシテ又
一九二六及一九二七ノ兩年度分ニ關シテハ為念別紙丙号
及丁號各末段ニ於テ夫々數量及金額ノ總計ヲ
掲テ置キタリ尚又別紙各号所載一九二八年乃至一九
三〇年ノ各年度本件貿易數量及金額ノ總計ト
シテ掲ケラレタル數字ハ當該貿易表中ニモ一應該
明セリ通り同表中ニ列擧セサル各貿易品中ノ數量及
金額ヲモ含ム次第ナル付是承知置相成致此致回
答申進ス

追而一九三一年度蘭不對ソ聯邦貿易ニ關シテハ未タ
國別貿易統計トシテ纏マラタル發表無之數日前ニ
至リテ漸ク一九三〇年度分國別貿易統計ノ發表
ヲ見タルカ如キ次第ナル付右為念申添ス

E-1441

本信寫送付先
外務大臣

E-1441



尾/改/号

ASIATIC-RUSSIA: IMPORT AND EXPORT 1930.

Name of the goods.	Import from Rs.Russia.		Export to As.Russia.	
	Gross Weight.	Value.	Gross Weight.	Value.
	Kgs.	Glds.	Kgs.	Glds.
Butter.....	134.922	186.291	---	---
Cereals, n.s.m.	186.973	17.845	---	---
Peas, beans and other leguminous plants.....	122.484	10.606	---	---
Seeds, except vegetable and flower seeds.....	697.694	76.059	---	---
Soybeans.....	2.396.811	240.277	---	---
Fresh or dried semi-tropical fruit	124.524	28.172	---	---
Dried fruit, except semi-tropical fruit.....	89.493	32.120	---	---
Coal, coke and briquettes.....	250.000	2.500	---	---
Vegetable oils.....	184.825	48.859	---	---
Timber.....	30.541.566	1.009.900	---	---
do.(cubic metre) Import:43.429				
Export: ---				
Wood, n.s.m.	174.384	7.400	---	---

Total incl. Goods not mentioned 1930. 34.922.648 1.664.296 11.587 5.590

No import and export of gold and silver and bullion in the year 1930.

別紙 号

EUROPEAN RUSSIA: IMPORT AND EXPORT 1930.

Name of the goods.	Import from E. Russia.		Export to E. Russia.	
	Gross Weight.	Value.	Gross Weight.	Value.
	Kgs.	Glds.	Kgs.	Glds.
Salted fish.....	---	---	38.731	24.650
Honey and artificial honey.....	50.197	14.221	---	---
Animal products, n.s.m. ¹⁾	18.913	9.005	---	---
Wheat.....	126.014.799	8.986.159	---	---
Maize.....	16.699.470	1.139.247	---	---
Rye.....	86.954.092	4.205.416	---	---
Barley.....	141.117.061	7.332.639	---	---
Oats.....	46.736.568	2.353.422	---	---
Peas, beans and other leguminous plants, except vegetable and flower seeds.....	7.771.373	530.766	---	---
Vegetable seeds.....	480.829	94.152	10.984	5.723
Dried fruit, except semi-tropical fruit.....	---	---	56.670	180.278
Preserved vegetables.....	38.015	9.807	---	---
Cattle food, n.s.m.	538.691	33.114	---	---
Vegetable products, n.s.m.	4.521.017	481.434	---	---
Coal, coke and briquettes.....	120.770	3.666	5.991	7.331
Iron, steel and works thereof.....	---	---	2.246.000	24.767
Metals not mentioned, metal alloys and works of thereof.....	---	---	221.878	49.251
Minerals not mentioned and manufactures thereof.....	---	---	1.633	189.259
Chemical products.....	304.654	8.718	18.550	23.250
Medicines and chemical food preparations.....	950.823	195.680	62.359	163.855
Dyes, paints and varnishes.....	---	---	122.958	1.519.150
Vegetable oils.....	1.169	100	6.376	9.800
Petroleum (refined) or kerosine liquid fuel (incl. bunker oil for foreign vessels).....	1.267.799	461.571	17.427	5.735
Crude mineral oils; by-products thereof n.s.m.	5.921.302	435.593	---	---
Resins, gums, belms, pitch, tar; coal-tar products.....	1.940.819	59.462	---	---
Wax, soap, natural asphalt; manufactures of oils, fats, resin etc.	12.957.921	504.089	---	---
Timber.....	33.536	5.510	15.799	68.400
do.(cubic metre) Import: 707.024; Export: ---	1.241.417	334.521	---	---
Wood, n.s.m.	388.875.211	24.110.906	---	---
Woodwork and other manufactures of wood and similar materials..	229.064.499	7.246.929	---	---
Hides and skins.....	919.286	196.529	59.681	7.123
Yarns.....	64.687	51.400	22.000	27.000
Ropework.....	---	---	28.445	69.141
Sugar (except raw), melado, molasses, and treacle.....	---	---	36.308	244.060
Unmanufactured tobacco.....	43.248	16.946	2.633.665	263.120
Strong liquor and methylated spirit.....	14.670	2.600	---	---
do.(litres) Import: 27.873; Export: 261.462	---	---	137.919	38.089
Wine.....	151.198	23.114	---	---
do.(litres) Import 128.786; Export ---	---	---	---	---
Vehicles.....	---	---	4.390	5.000
Vessels and air craft.....	---	---	110.000	120.000
Manufacturing apparatus, agricultural implements, motor engines tools, etc.....	---	---	27.045	37.652
Instrument.....	---	---	39.004	850.462
Rags, waste paper and waste matter n.s.m.	107.165	22.327	526.762	256.527

Total, incl. Goods not mentioned, 1930 1075.056.404 58.886.553 6.468.956 4.226.753

No import and export of gold and silver coin and bullion in the year 1930.

1) not specially mentioned.

別紙丁号

ASIATIC RUSSIA: IMPORT AND EXPORT 1929.

Name of the goods.	Import from As.Russia.		Export to As.Russia.	
	Gross Weight. Kgs.	Value. Glds.	Gross Weight. Kgs.	Value. Glds.
Butter.....	189.951	292.665	---	---
Cereals n.s.m.	1.292.652	171.496	---	---
Peas, beans and other leguminous plants.....	208.290	24.380	---	---
Seeds, except vegetable and flower seeds.....	1.321.863	231.320	---	---
Soyabbeans.....	15.498.304	2.064.121	---	---
Fresh or evaporated semi- tropical fruit.....	95.113	20.044	---	---
Cattle food n.s.m.	41.336	5.180	---	---
Iron, steel and works thereof Kinds of flour and flour manufactures, n.s.m.	66.040	14.500	1.500	271
wax, soap, natural asphalt; manufactures of oils, fats, resin, etc.	27.089	8.900	---	---
Timber.....	2.778.492	106.525	---	---
do.(cubic metre) Import: 5.313; Export:--	---	---	---	---
Paper and paper wares.....	54.860	51.957	25.666	6.701
Various kinds of foodstuffs, Vessels and air craft.....	---	---	34.870	30.990
Total incl. goods not mentioned.....	1929. 21.583.378	2.996.085	139.460	56.542
	1928. 7.486.012	1.860.998	134.551	33.154
	1927. 7.778.140	2.268.983	66.532	20.953
	1926. 8.655.952	1.793.655	41.202	18.537

No import and export of gold
and silver coin and bullion
in the years 1926 - 1929.

別紙 及び

EUROPEAN RUSSIA: IMPORT AND EXPORT 1929.

Name of the goods.	Import from E. Russia.		Export to E. Russia.		
	Gross Weight. Kgs.	Value. Glds.	Gross Weight. Kgs.	Value. Glds.	
Butter	64,382	101,119	---	---	
Animal products n.s.m.	3,396	65,918	---	---	
Maize	2,030,500	161,285	---	---	
Barley	290,000	20,200	---	---	
Oats	139,500	10,000	---	---	
Peas, beans and other leguminous plants	7,437,653	917,844	---	---	
Seeds, except vegetable and flower seeds	4,466,924	660,317	1,560	637	
Vegetable seeds	209	209	11,466	38,046	
Cattle food n.s.m.	2,685,300	364,295	---	---	
Vegetable products n.s.m.	---	---	5,314	5,373	
Iron ore and manganese ore	4,691,569	135,586	---	---	
Coal, coke and briquettes	---	---	2,645,000	29,041	
Iron, steel and works thereof	395	122	320,565	42,854	
Metals not mentioned, metal alloys and works thereof	---	---	762	70,488	
Minerals not mentioned and manufactures thereof	---	---	72,277	61,363	
Chemical products	192,059	59,235	2,334,463	126,034	
Medicines and chemical food preparations	---	---	64,828	1,029,737	
Vegetable oils	7,038,521	2,650,646	18,387	23,550	
Petroleum (refined) or kerosine liquid fuel (incl. bunker oil for foreign vessels)	3,953,953	112,357	---	---	
Crude mineral oils; by-products thereof n.s.m.	8,002,204	312,799	---	---	
Resins, gums, balms, pitch, tar, coal tar products	255,145	39,410	---	---	
Wax, soap, natural asphalt; manufactures of oils, fats, resin, etc.	1,437,013	445,779	---	---	
Timber	367,105,134	23,082,133	---	---	
do. (cubic Metre) Import: 690,302; Export: ---	---	---	---	---	
Wood, n.s.m.	240,122,927	7,822,278	---	---	
Woodwork and other manufactures of wood and similar materials	766,612	182,365	---	---	
Hides and skins	---	---	50,894	76,870	
Ropework	---	---	48,737	349,002	
Strong liquor and methylated spirit	---	---	181,875	62,153	
do. (litres) Import: --- Export: 355,030	---	---	---	---	
Various kinds of foodstuffs n.s.m.	7,062	18,037	4,950	1,626	
Vessels and air craft	---	---	3,700	7,200	
Instruments	648	1,060	16,074	331,836	
Rags, waste paper and waste matter n.s.m.	---	---	227,568	127,766	
Total, incl. goods not mentioned	56,098,481	37,557,182	9,025,285	2,511,074	
(1929)	350,244,466	21,043,135	11,389,478	3,577,451	
1927.	395,130,769	29,139,064	10,193,188	3,630,710	
1926.	498,201,019	37,238,594	21,381,194	3,005,636	
As above, without gold and silver coin and bullion	1929.	656,098,481	37,557,182	9,025,285	2,511,074
1928.	350,244,466	21,043,135	11,389,478	3,577,451	
1927.	395,130,769	29,139,064	10,193,188	3,630,710	
1926.	498,200,902	37,235,494	21,381,194	3,065,636	

1) not specially mentioned.

別紙

ASIATIC RUSSIA: IMPORT AND EXPORT 1928.

Name of the Goods.	Import from As.Russia.		Export to As.Russia.	
	Gross Weight. Kgs.	Value. Glds.	Gross Weight. Kgs.	Value. Glds.
Butter.....	177.733	285.965	---	---
Barley.....	100.584	12.070	---	---
Cereals, n.s.m.	658.959	63.518	---	---
Peas, beans and other leguminous plants.....	100.000	11.500	---	---
Soybeans.....	4.059.984	552.292	1.190	2.000
Vegetable oils.....	2.373.631	927.923	109.747	21.820
Paper and paper wares.....	---	---	---	---
Total incl, goods not mentioned.....1928.	7.486.012	1.860.998	134.551	33.154

No import and export of gold and silver coin and bullion in the year 1928.

別紙甲号

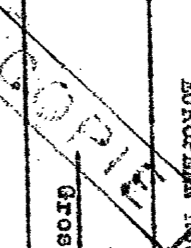
EUROPEAN RUSSIA: IMPORT AND EXPORT 1928.

Name of the goods.	Import from E. Russia.		Export to E. Russia.	
	Gross weight.	Value.	Gross weight.	Value.
	Kgs.	Glds.	Kgs.	Glds.
Animal products n.s.m. 1)				
Wheat.....	2,831	56,500	---	---
Maize.....	253,342	35,485	---	---
Rye.....	1,499,500	153,250	---	---
Oats.....	1,222,000	133,400	---	---
Beans and other leguminous plants.....	1,633,000	181,583	---	---
Seeds, except vegetable and flower seeds.....	2,680,889	355,217	---	---
Cattle food n.s.m.....	2,275,747	350,116	---	---
Iron ore and manganese ore...	2,776,344	356,250	---	---
Coal, coke and briquettes...	300,000	26,100	---	---
Saltpetre and artificial manure	---	---	5,087,400	59,430
Metals not mentioned, metal alloys and works thereof.....	---	---	3,700,000	111,000
Minerals not mentioned and manufactures thereof.....	---	---	---	---
Manufactures of flour and flour kinds of flour and flour manufactures, n.s.m.....	24,564	9,130	892	930
Chemical products.....	112,965	19,880	100	25
Medicines and chemical food preparations.....	16,182	6,765	168,079	73,200
Dyes, paints and varnishes...	---	---	82,805	1,566,825
Vegetable oils.....	3,799,191	1,743,840	5,666	29,000
Petroleum (refined) or kerosine	3,992,345	469,388	1,499,072	537,569
Liquid oil (incl. bunker oil for foreign vessels).....	401,932	14,032	---	---
Crude mineral oils; by-products thereof n.s.m.....	8,451,270	366,934	---	---
Resins, gums, balms, pitch, tar; coal tar products.....	100,825	13,605	15,549	74,800
Wax, soap, natural asphalt; manufactures of oils, fats, resin, etc.....	178,977,255	50,022	---	---
Timber.....	146,436	12,137,441	---	---
do. (cubic metre) Import: 336,330;				
do. Export: 140,628,612		4,660,344	---	---
Wood, n.s.m.....	140,628,612	4,660,344	---	---
Woodwork and other manufactures of wood and similar materials..	31,895	7,428	18,940	17,500
Hides and skins.....	---	---	415,000	249,020
Yarns.....	---	---	9,235	57,866
Ropework.....	---	---	5,711	7,221
Cocoa.....	---	---	135,214	44,490
Strong liquor and methylated spirit.....	---	---	---	---
do. (hecto-litres) Import: 271,831;				
do. Export: 615		2,723	25,903	8,405
Various kinds of foodstuffs n.s.m.	615	2,723	60,420	68,000
Vehicles.....	---	---	---	---
Manufacturing apparatus, agricultural implements, motor engines, tools, etc.....	228	100	50,205	190,755
Instruments and fittings.....	---	---	21,258	369,855
Lamps.....	173	260	3,202	31,035
Rags, waste paper and waste matter n.s.m.....	---	---	30,005	36,200

Total incl. goods not mentioned 1928 350,244,466 21,043,135 11,389,478 3,577,451

No import and export of gold and silver coin and bullion in the year 1928.

1) not specially mentioned.





海外經濟事情掲載濟
和 6. 年 10. 月 10 日
4. 年 第 4 2 巻

分類 E3, 2.0 R/XA-1

文書課長 兼 司 公 信 案	文書課發送 昭和六年九月拾五日發送濟	淨書	(甲 號 用 紙)
	主 通 商 局 長 任 主 第二課 (起草略再) 年 九月十日	通二機第 二八七七 號 略租 昭和六年九月拾四日 附 附屬書 通	發 信 永井外務次官
人名 白島商工次官	人名 田大藏次官	名 込 綴 各國貿易状況 第21部	
件名 米國中西部四州ノ對シテノハツエト 聯邦輸出増加ニ關スル件			
本件ニ關シ今般在シカゴ武藤勸事ヨリ別紙寫ノ			
通報告アリタルニ付爲御參考右茲ニ送付ス			
公 信 案	(昭和六年八月十二日附在シカゴ館來信) 第八一號寫並附屬書等作成添附ノコト		
外 務 省			

E-1441

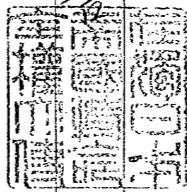
通商局長

公第二三三號

昭和六年九月十八日

在独

特命全權大使大幡重吉



幣大臣野村胡堂

蘇俄同貿易関係の件

蘇聯邦、対独法文二国との關係、拙意を以て報告
ニRに送きたる如く、今般伯林ニ於て閣僚を以て、蘇俄
関係委員會商議ニ開連シ各地、予ハソレニ依リソレ
ノ別件却決ノ如キ報告ヲ掲載シ居候ハ右報告ノ
本信矣送付先在東路大使

在獨日本大使館

通商局長

歐米局

3302/11

蘇俄同貿易政策上ノ諸問題ノ議題

蘇俄同貿易政策上ノ諸問題ヲ解決セシカ故例年
行ハシ居ル蘇俄同貿易委員會商議ハ九月十七日
伯林ニ於て閣僚を以てソレ右閣僚ニ概シテ純然
ノ諸問題ヲ取扱ヒ其自的トスルハ蘇俄同貿易
商ノ經濟諸問題ノ運用ヲ一層適宜ナラシメントスルニ
在リ如ク蘇聯邦ニ於てハ諸般ノ發展乃獨逸ニ於てハ
諸般ノ發展ニ依リ蘇俄同貿易關係ニ根本的
ノ影響ヲ與ヘ今般伯林ニ於てハ蘇俄同貿易關係
ノ全般ニ對シテ目下ニ於てハ蘇俄同貿易關係
ノ問題ヲ中ニ經濟諸問題ノ關係ニ觸ル
存スルハ其ノ注意ヲ要スルコトニモナリ

在獨日本大使館

在伯林蘇聯邦通商代表、平ノ至ニ至リテ、直接ノ莫
 斯哥多ノ注文、送カセ勿ヤ、事案ヲ岸ヤテ、抗議スハ
 ク、蘇聯邦例ニ従来絶トスニ張ル来レリ、独逸内ニ於テ、蘇
 領ノ差別の特通問題、及ビ而シテ、商船員交通ノ促進
 問題ヲ議題トス、ハ、斯ク、如ク商議ノ範圍着シ、初大
 セシク、ハ、最近、蘇聯邦例ノ對獨輸出ト對獨注文
 ト、比率全然一變セシ事案ニ基クテ、即チ、蘇聯邦
 例ノ獨逸ニ對スル商品注文、約十億、弗克ニ達セシカ、在
 当初ノ予想ニ依リ、ハ、五億、弗克見セナリ、ハ、獨逸ニ工業
 家園ノ訪、蘇ニ依リ、三億、注文ヲ新規ニ増シ、及ビ直
 接ノ注文、約二億、弗克ヲ算ス、ニ至リ、然レ、他方
 蘇聯邦例ノ對獨輸出ヲ檢ス、ハ、經濟恐慌、お独
 逸市場ノ蘇貨消化力、従来ノ如ク、大ナラザルニ至レリ

在獨日本大使館

事實ニ基固シキ、シテ、三億、弗克ニ達ス、ハ、ソト予想セ
 ラル
 蘇聯邦例ノ貿易關係ヲ改善セントスル努力、ハ、蘇聯邦例
 通商關係ヲ存スル、凡、及ビ、ハ、於テ、認メ、ス、ハ、此ノ力
 其ノ結果、蘇聯邦例、如何ニシテ、既、ハ、注文ニ對シ、代
 金支拂、留産ヲ、調査ニ得、シ、ヤ、ノ問題、生、ス、ハ、今、年、中
 ニ、於テ、結、止、期限ノ到来セ、ハ、注文、約、十、億、ハ、十、方、弗、克
 ニ、達、セ、ハ、ハ、明年、ニ、至、リ、ハ、独逸ノ、結、止、注文、約、十、億、
 對、シ、代、産、ト、シ、五、億、五、千、方、弗、克、ヲ、調査、セ、ハ、可、ス、
 斯、ク、如、キ、事情、ニ、於、テ、蘇、聯、邦、例、ノ、ク、レ、イ、フ、ト、ニ、依、リ、
 注文ヲ、現在、以上、ニ、シ、カ、カ、如、キ、事、ハ、不、可、能、ト、シ、ハ、勿、論、
 独逸ニ、於、テ、ハ、中央、地方、行政、ヲ、移、テ、現在、注文、約、十、
 付、シ、統、額、七、億、弗、克、ノ、信用、補、償、ヲ、ナ、シ、格、リ、也、

在獨日本大使館

蘇聯部之付々見々従来支拂期日到来ノ平形ハ
全部滞滯ナリ支拂ヒ来リ右ノ現存論文等ニ
対スル将来ノ支拂ニ付テモ同様ナリトシテ疑ナクハ
ハシク現存論文等ヲ起テ従テ対蘇輸出ニ対スル中央
政府ノ補償額ヲ規程スル等ノ増額スルカ如キトハ現
在ノ如ク独逸ニ付テモ蘇貨ノ輸入減退状態ヲ維持
スル限リ見込ナクハシ

独逸官憲ニ而シテモ蘇貨對独輸入促進ニ留意シ
先ニモ今日迄ノトク口在促進ノ可成性示サレモ他方独逸
独逸財界故藩ノ在ノ補償議ニ付テモ特ニソノ例ニ蘇
聯部ニ対スル独逸投資巨額ニ過リトシテ北極ナリトシ
今般件林ニ付テ行ハルハキ蘇貨獨逸獨逸物貨倉ニ付
テ、現立ノ至津海關係力出先場ニ限リ道ニ付

在獨日本大使館

伏見ヲ保タシテ特ニ之ヲ用ヒ其可ク
従来在在貨倉ニ付テ独逸例ニ基キテ海關問題以外
ニ蘇聯部内ニ付テモ獨逸例ニ基キテ海關問題以外
貨物ノ輸出独逸人ノ逮捕セシメタル場合在在
ヲ蘇聯部官憲カ官職独逸物貨倉ニ通告ス
ルリトシテ在在蘇聯部例ニ基キテ海關問題以外
抑ニ際シテノ故障等モ在在板折上ノ苦悩ヲ持出セル
カサ蘇聯部例ノ議題中ニ在在蘇聯部民ノ入海問題
及蘇聯部トノ紛争ニ対スル独逸例ノ判決等
関心苦悩存ス

在獨日本大使館

海外經濟事情掲載
昭和6年11月24日
第4年第47號

(分類E 3.2.0. R/N)



通商局

公第四〇八號

昭和六年九月二十三日

在「ソヴェト」聯邦

特命全權大使 廣田 弘毅

外務大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

本年上半期ニ於ケル「ソ」聯邦ノ外國
貿易統計報告ノ件

本件ニ關シ別紙ノ通り報告ス

ワシントン新聞
昭和六年九月二十三日

昭和六年拾月拾六日 接受

記

E-1441

14180

262

年	時	輸出数量 (單位千噸)	價格	輸入数量	價格	總計
一九三一年	一月	1091	631.6	218	615.47	1306.6
	二月	1224	681.37	201	632.2	1425.57

本年上半期(一月ヨリ六月ニ至ル)トシトシ、咖啡ノ歐亞國境ニ於ケル外國貿易額ハ輸出三億六千六百二十五萬六千圓、輸入五億千七百二十七萬六千圓、計八億八千三百九十三萬二千圓(入超一億九千九百一十二萬圓)ニシテ、之ヲ前年度同期ノ輸出四億六千四百三十一萬四千圓、輸入五億五千五百六十八萬四千圓、計十億二千九百九十九萬二千圓(入超九千九百三十七萬圓)ト比較スルハ、輸出ニ於テ九千八百五十五萬五千圓(二割一分一厘)ノ輸入ヲ於テ三千七百四十萬五千圓(七分四厘)ヲ減少シ、入超ニ於テ四千六百六十五萬圓ヲ增加セラルガ其ノ各月ノ數字ヲ示セズ

一九三一年
一月 1091
二月 1224
輸出 (十一) 又、
輸入 (十一) 又、

263 本

三月	四月	五月	六月	計			
				一九三〇年	一九二九年	一九二八年	一九二七年
三三八〇	三三七九	三四九八	三六六九	八二四一	三六六二	三六二五	三六二二
六七六八	五五二四	五八三三	五六八四	三六六二	三六二五	三六二二	三六二二
三二二二	二九九九	三三一一	二八二二	一六〇三	七五七六	七五七六	七五七六
一二六七	八九〇九	一〇二二	七五七六	八一七	八二二	八一七	八一七
一九四	一四四	一五九	一三三	一八	一三三	一三三	一三三
四二九	三三二	五二九	九二二	九二二	九二二	九二二	九二二
一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四
一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四
一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四

本三箇月の計は、前年同月間に比較し本年上半期間ノ外國貿易ノ減少を示シタルコトハ、

本三箇月の計は、前年同月間に比較し本年上半期間ノ外國貿易ノ減少を示シタルコトハ、
 一九三〇年
 一九二九年
 一九二八年
 一九二七年

一九三〇年
 一九二九年
 一九二八年
 一九二七年

E-1441

265

工業製品輸出総額	六、五六五、四二五	二一八、七七五
▲ 具用ノ工業製産品	一七〇、六二五	五七、二二九
▲ 石炭	六九七、二〇九	五七、二二九
▲ 石油	三七八、四八〇	五、四四九
▲ 内ニマンガン	二、五二五、一三五	六一、一八八
▲ 礦産品	四、一二七、七五一	七九、〇五九
▲ 砂糖	二、三三五、五〇八	二四、四四〇
▲ 内ニオリーブ	一、七五五、三四二	八、〇六〇
▲ 食料品	四、九九九、三四八	四七、四一八
▲ 内ニ小麦	二、七六一、八九七	三四、四三四
▲ 木材及木材蒸溜	一、七六七、七〇〇	三五、〇六九
▲ 生産品	一、六七五、七六七	一四七、四八一
▲ 農産品輸出総額	一、五六〇	三一、五四三

BII

264

▲ 野禽及魚食	一九、九〇二	三九、二一九
▲ 平路	八、一八八	六、八七一
▲ 内ニ鶏卵	一一、九一〇	三、五六二
▲ 腸詰及内臓物	三、六六八	三、五六二
▲ 動物及家畜	五二、九三〇	三三、〇二四
▲ 小麦	六八八、三九三	二四、〇四六
▲ 穀類	一、四九九、〇六七	四七、三五二
▲ 農産品	一、六〇二、九三五	七五、二三八
▲ 輸出品大別	一、六〇二、九三五	七五、二三八

BII

於ケル物價ノ下落ト世界的不況ノ影響ヲ受ケタルニ基因スルモノニシテ、其ノ額ヲトシテ客年同期ニ比較シ、数量ト於テハ前記ノ通り輸出キオ七十五萬四千噸、輸入キオ二十一萬三千噸、計九十六萬七千噸ノ増減ヲ示セルニ、概シ明及ナリト説明シ居レリ。

輸出品ノ内谷或其ノ数量及價値左ノ如シ。

267 6

輸入ノ内容	輸入ノ大別	数量(単位噸)	價格(單位千圓)
輸入品ノ内容或ニ具入数量及價格左ノ如シ			
輸入品ノ大別			
食料品		一一一、三九九	二九、八七四
内 茶		八、九四四	六、〇九八
内 魚		四四、七四八	六、四九七
動物及動物生産品		三六、一四八	二二、九二一
内 生皮及皮革		一一、三九六	六、七三九
木製器物、組物及組物椰子		一〇、八九七	三、一九五
建築材料		一〇〇、六三九	四、三九〇
燃料、アスファルト、樹脂及其製品		九、九八六	七、二二一
内 化学製品		九、二七二	五、七〇五
内 化学製品		一一七、三一	一四、三三八
内 化学製品		一〇三六、九九六	三七二、一二〇

BII

266 6

輸出總額	輸出總額	數量(單位千圓)	價格(單位千圓)
農産品及工業製品例レモ輸出ヲ減少シ居レルカ、農産品ニ於テハ本年上期ノ總輸出額一億九千六十七萬九千圓ナリシニ反シ、本年上期ノ輸出額一億四千七百八十八萬四千圓トナリ、即チ三百十九萬八千圓ノ減少(二割二分七厘)ヲ示シ、工業製品ノ輸出額モ亦同様二億七千三百六十三萬二千圓ヨリ二億八千七百七十七萬三千圓トナリ、即チ一千四百八十五萬八千圓(二割)ノ減少セルカ、其内譯左ノ通り(單位千圓)	八、二四一、一九二	三六六、二五六	
農産品	一九三〇年	一九三一年	減退額
農産品	八五、四九二	七五、二三八	一〇、二五四
動物及家畜	四九、三四六	三三、〇二四	一六、三二二
野禽及魚貨	五五、八三八	三九、二一九	一六、六一九
木材及木材	五二、九七六	三五、〇六九	一七、九〇七
礦産品	一〇二、五〇二	七九、〇五九	二三、四四三
其他ノ工業	七七、九四一	五七、二二九	二〇、七一二
其他ノ工業			二六、六

BII

269

織物用原料及其製品	綿	一、九六五	三六、三二六
	丙黄麻	一、九二六	一〇、八〇七
羊毛	一、四七二	一六、一八七	
其入他	三九	一一二	
總輸入額	一、六〇三、九四三	五一七、二七九	

中 聯邦當局ノ説明ニ依レハ前記ノ統計ハ本年上半期ノ輸出入ニ關シ客年ノ同期間ニ比較シ聯邦ノ外國貿易ニ發生シタル嚴格的變シテ明白ニ反映セス世界市場ニ於ケル物價ノ一般的下落ニ因リ貿易額ノ減退ハ必スシモ數量ノ減退ト一致セス隨稅統計ハ輸出價格力著シク下落セルニ拘ラス輸入額尙ハ比較的ニ減少シ居ラサルコト尙キ金屬材料及各種建築材料ノ輸入價格ノ如キハ減少シ居ラサルノミナラス却テ平均一割五分乃至二割方騰貴セル趣ナリ

輸出 輸入 各 國 別
 輸出 輸入 各 國 別
 各 國 別ニ依リ輸出入額中本セ小左ノ通り

BII

269

鐵及鋼鐵	鐵及鋼鐵	六一四、一二六	五五、六八七
	非鐵金屬	五四、七二四	二四、三八五
農業器械	農業器械(下フクター等ヲ除ク)	七〇、七六九	八九、一一四
	各種器械部分品(農場用器械ヲ除ク)	一〇三、三五三	九四、七三一
トヨタクター等	トヨタクター等	四七、一七五	四八、三三〇
	トヨタクター等部分品	七五、八九五	六八、六〇〇
及器具	及器具	五、五六五	九、三二四
	運輸用自動車	一二、五六〇	一二、九〇一
電氣器械器具	電氣器械器具	一〇九、二二五	四二、五九四
	電氣器具	九、九五八	二三、〇二五
紙及印刷用材料	紙及印刷用材料	四、八三〇	九、〇〇四
	紙及印刷用材料	五一、九六九	三、七四七

BII

291

家古	日本	エストニア	瑞典	チエツコスロヴァキア	佛蘭西	フィンランド	土耳其	米	波蘭	俄羅斯	蘇聯	リスアニア	ラトヴィア	西部
一七、六二五	四、八六八	七、一一七	二、一五六	二、四一五	一三、一一一	一、三八五	六、一七二	一〇、二一四	三、〇八九	一七、八一三	七二〇	二、九八九	二一、三八二	四、九八九
八、一九八	二、七七八	四、〇五四	一、九三九	二、七四二	三〇、六二四	九六〇	八、三八九	一九、二四八	八、五一四	三六、七八一	二、四三七	八九一	四三、七七〇	六、二一七

BII

290

伊太利	西班牙	印度	埃及	丁球	希臘	和國	獨逸	白耳	アルゼンチン	英	澳地利	國名	出
二〇、六五六	一、二八八	六、八四〇	二、五三一	六、九二六	四、七四三	八、四五〇	七三、四二〇	七、二一八	二、七七九	九二、二七四	一、一九四	一九三一年上半期	
六、四五一	二、〇〇〇	六、二五五	三、七六九	八、〇五六	五、二八六	九、四四四	一〇九、五四一	一〇、八四〇	一、九五四	九六、六六七	二、五四四	一九三〇年上半期	(單位千留)

BII

293

印	四、一六五	九、一九四
西班牙	九、九七	一、九〇六
伊太利	一〇、八八九	六、七七五
東部支那	二、八〇〇	五、六一四
西部支那	三、七七六	六、九三六
ラトヴィア	六、一三四	四、四八一
リスアニア	四、五五二	二、三九
家古	八、七四三	五、六七八
ニュージランド	一、〇八六	六、二九
威威	一、〇八六	九、三七九
波那	二一、三四七	三〇、六三七
波蘭	一八、二七九	一八、〇〇二
米國	一四、二六五	一六七、〇五六
土耳其	三、〇九八	七、〇〇九
分	三、三三八	七、一一五

BII

292

タンヌイトウバ	九九二	七五一
アフガニスタン	五、七三八	三、八四二
ジブラルタール	三、四九三	一、七二九
輸入	一九三一年上半期	一九三〇年上半期
英名	二、三六〇	八、五九二
歐洲	四、九三四	八、〇一三
英	三、〇五一	三五、三九〇
アルゼンチン	五、一一一	一二、九五六
アフガニスタン	五、三六八	四、〇七三
白耳	二、二六五	一、九五七
瑞逸	一六、七一一	一〇、五〇三
相	一、五四六	二、二一六
丁	一、九九八	二、九六二
埃	三、七八一	一二、八一九

BII

E-1441

Fe 3.2.0. 11-1

海外經濟事情摘要
昭和六年十月十八日
第四年第四十六號



歐米局

278

商公第四三四號
昭和六年十月八日

在「ソヴェト」聯邦
特命全權大使 廣田 弘毅

外務大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

本年八月月間ニ於ケル當國ノ對佛國貿易
ニ關スル件

佛國ニ於テ公表セラレタル處トシテ十月七日當地新聞紙ノ報スル處ニ
ヨレバ佛國ノ本年度貿易ハ前年ニ比シ一般ニ著セシク不振ナルガ其内
對聯邦貿易ハ特ニ著セシキモノアリトノコトニシテ其輸出入ノ
狀況左ノ如シ。(一九三一年一月以降ノ八月月間ハ譯位ナシ)

通商局長

昭和六年拾月廿七日接受

日本	瑞典	エストニア	フィン	チエツコスロヴァキア	挪威
八、四三四	六、〇五三	一、二四八	二、八五一	一六、七七四	七、八三一
九、一〇二	九、五〇九	一、七五七	三、一三九	一三、七八六	一四、二四四

BII

海外經濟事情掲載濟
 昭和6年12月7日
 第4年第49號



米局

E320R/11

通商局

府公第四五五號

昭和六年十月二十五日

在「ソヴィエト」聯邦

特命全權大使 廣田 弘毅

外務大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

一ソ「聯邦」ノ外國貿易上ニ於ケル米國ノ地位
 卜最近富強ノ對米貿易ニ對スル態度ニ就テ報
 告ノ件

聯邦ノ外國貿易ニ於テ獨逸カ第一位ヲ占ムルコトハ動カサル
 中ナルカ、英米兩國トノ貿易ハ時ニ消長アリテ、會々ソ「聯邦」ノ英國ノ交
 納當時ハ米國第二位ヲ占メ、英ハ第三位ニアリタルモ、其後英國トノ交

米局
 廣田 弘毅

昭和六年十月拾貳日接受
 BII

351

布報告

聯邦ヨリ佛國へ	三三六、二四二	〇〇〇
佛國ヨリ聯邦へ	五八二、五三三	〇〇〇 (四二%減)
佛國ヨリ聯邦へ	三八、八五二	〇〇〇
佛國ヨリ聯邦へ	一四五、〇〇〇	〇〇〇 (七三%減)

BII

國名	輸入	輸出	合計	輸入額ニ對スル%
獨逸	五八〇、七八六			二四、四
米國	五七三、一〇五			二四、一
英國	一六〇、六三五			六、七
佛國	六七、六五七			二、八
伊國	二七、一四三			一、一
合計	一、三三六、三六六	一、八四二、三〇七	三、一七八、六七三	四二、三

右ノ如キ順位ニシテ更々ニ此内輸入ヲ檢スルニ一九二九年以降本年五月迄ノ約二年半(即五年計)實際ニ行ヒ始メタル以後ノ二年半ニ於テ、佛、伊、米、英、獨逸ノ輸入額ヨリノ輸入額ノ如シ。

國名	輸入	輸出	合計	輸入額ニ對スル%
獨逸	二一、九一三、二六	二〇、五七〇、二	四二、四八三、二八	六三、五
米國	一九、四六四、八	二五、〇八〇、六	四四、五四五、四	四三、三
英國	二〇、二五六、八	二七、九九〇、九	四八、二四七、七	四一、七
佛國	五、四七四、四	八、〇一三、〇	一三、四八七、四	三九、六
伊國	二、五七三、一	三、六〇一、三	六、一七四、四	一〇、一
合計	四九、七〇一、三	七九、二四五、七	一二八、九四七、〇	三九、三

正常ニ復シタル以後英ハ第二位ニ復シ、米第三位ニ下レリ。然レトモ之ヲ單ニ見ルニ輸入ノミヨリ見ルトキハ米ハ斷然英ヲ凌駕シ、常ニ獨逸ヲ爭ヒ居リ、客年度ノ如キハ遂ニ獨逸ヲ凌駕シ、當國ノ輸入貿易中第一位ヲ占ムルニ至レリ。今稅關統計ニヨリ最近數年間ニ於ケル當國ノ主要貿易國ニ對スル貿易ノ狀態ヲ見ルニ(單位千留)

シタルカ如キハ、當國ノ感情ヲ極度ニ刺戟シタルカ如ク、其後當國ノ對米
 狂文激減シ之ヲ歐洲市場ニ振向ケラレタルコトハ、報章ニ報道セラレタル
 點ナルガ、最近「アムトルグ」カ發表セル數字トシテ報セラルル處ニ
 レハ、本年一月以降ノ九箇月間ニ於テ「アムトルグ」カ米國ニ對シ發シ
 タル狂文ノ總額ハ四千九百十萬弗ニシテ、各年同期間ノ九千九百六十萬
 弗ニ比シ半額ニモ達セサルカ如キ有様ナル趣ナリ。

此間ノ事情ニ關シ最近「アヤンス」ナル著名ヲ以テ「アヤンス」ノ對米貿易
 上ニ惹起セル各種故障ノ原因及経緯ヲ叙シ、當國ノ對米輸出ハ其買付代
 金ノ一小部分ニ引當ツルニ過キサル有様ナルニ拘ラス、米國カ之ヲ排斥
 シ差別的待遇ヲ與ヘ、是又シキニ至リテハ米國ノ一部ニ於テ「社會主義
 國ノ勞働ハ悉ク強制勞働ナリ」と迄唱ヘラレ、明年一月一日ヨリ效力ヲ
 發スル強制勞働ノ製作品輸入制限法ニ引掛ケ、品ヲ悉ク輸入禁止
 セントスル運動執効ニ行ハレ居リ、斯ハ米國全般ノ意向ニハアラザ
 ルモ決シテ樂觀ヲ許サザル形勢ニアリ之ニ對抗シテ「十聯邦」ノ執ル
 べき手段トシテ米國品ニ對シ「ボイコット」スルノ已ムヲ得サルコト

BII

ニシテ米國カ當國ノ輸入貿易中如何ニ重要ノ地位ヲ占メ居ルカヲ見ル
 可シ。

然ルニ各年來米國ニ於テ穀類ノ輸入品ニ對シ輸入禁止若クハ制限
 ヲ企テ屢々「十聯邦」木材船ノ押留セラルルニ至リ、當國ノ對米感情ヲ刺戟
 シタルハ周知ノ事實ナルガ、其他棉、糖、寸等ノ取引ニモ「十聯邦」圓借ヲ
 缺キ、且全般的ニ「十聯邦」輸入手控モ手俾ヒ、本年一月以後當國ノ對
 米輸出總額ハ前額ノ如ク八百五十萬留ニシテ、前年同額ニ比シ殆ト半
 減セリ。一九三〇年五月迄ノ輸出額千五百萬留、然ルニ米國ヨリ當國
 へノ輸入ハ同期間ニ於テ一億三千百萬留ニ達シ、前年同額ニ比シ僅及ニ
 千百萬留ノ減少ニ過キス、益々片貿易ノ不和ヲ大ナラシメ居ル有様ナ
 ル處、米國ニ於テハ「十聯邦」品ニ對スル取扱方針ノ緩和ヲ見サルト同時ニ
 信用供與ノ困難ノ如キモ、更ニ「十聯邦」中本夏當國カ大計ノ米棉買
 付ヲ企テタル時ノ如キ米國棉務省ハ生糸過剩ニ苦シミ、本年所産棉ノ大
 ナル部分ヲ廢棄セントサヘ企ツルカ如キ有様ニアリナカラ、當國ハ未タ
 米國ノ承認ヲ得居ラサルカ故トノ理由ヲ以テ信用供與ヲ原則的ニ拒絶

BII

ラ警告シ之が為メ損失ヲ蒙ルモノハ十ノ一ニアラステ米ナリトノ
 意味ノ長又ノ論又ラ、イスウエスチヤ、ニ奇セタルカ、署名者カ何人ナ
 ルニセヨ、不ハ當國政府ノ意向ヲ照表シ居ルモノナルコト云フ迄モナク、
 稍々冗長ニ渡ル嫌、アルモ、
 本信局在米大使
 十月一日、イスウエスチヤ、

全世界ノ資本主義國カ、里大ナル經濟危機ニ瀕マサレ居ル時ニ當リ、其國
 外ニ在ルモノハ獨リ、
 工、
 國カ其外國貿易ニ於テ空前ノ不振ニ苦シミ居ル時ニ當リ、獨リ、
 邦ハ失業ヲ知ラズ、生産過剩ヲ知ラズ、不景氣ヲ知ラズ、然レモ非常ナル急
 速度ヲ以テ社會主義的建設ヲ發展シ居リ、自然外國ノ工業備用品、原料
 品乃至外國ノ技術的援助等ニ對シ益々其需要ヲ大ニシテ居ルノテアル
 然レハ此點ニ對テ、
 州諸國ニ讓ラナイ、米國カ各年ニ比シ今年ノ輸出ヲ增加シタル國ハ獨リ

BII

十、
 米國ハ、
 然ルニ最近ニ至リ米國ノ對、
 二、
 果ニ、
 トノコトテアル、
 間ニ米ハ其賣込ヲ減ジツ、
 以又ハ其經濟上ノ理由ニ基、
 於テ極差シツ、
 由ヨリ成立ツテ居ル、
 國官憲備ノ封鎖ニシテ、
 テントスル僅少ノ物品ヲスラモ米國市場ニ、
 スル計畫的反對行動テアル是等ハ皆、
 有セザルコト又米國カ、
 テ居ルコトニ基ツクモノテアル。

聯邦ノミテアルカ、米國大藏省ノ統計ニ、
 一、
 然ルニ最近ニ至リ米國ノ對、
 二、
 果ニ、
 トノコトテアル、
 間ニ米ハ其賣込ヲ減ジツ、
 以又ハ其經濟上ノ理由ニ基、
 於テ極差シツ、
 由ヨリ成立ツテ居ル、
 國官憲備ノ封鎖ニシテ、
 テントスル僅少ノ物品ヲスラモ米國市場ニ、
 スル計畫的反對行動テアル是等ハ皆、
 有セザルコト又米國カ、
 テ居ルコトニ基ツクモノテアル。

BII

17-24

米國自意か今日迄其對十十關係ニ於テ、不承認ナル偽リノ政策ヲ以テ自ラ慰メ居ルコトハ周知ノ事ナルカ、此政策ノ意義ハ今日迄全ク無意義ニ終ツテ居ルノデアリ。即十十聯邦ハ重要ナル實在ノ國家ニシテ之ヲ公ニ無視スルコトハ寧ろ可笑シキコトデアリ。正常ノ國際關係ヲ持タヌコトハ兩國ニ取リ結局不使ヲ來タスニハ相違ナイカ、之カ爲メニ既ニ復雜ナル國際政局ノ上ニ立テル十十聯邦ノ地位ト、前ニ舉モ影響ヲ來タスモノテハナイ然シ、經濟的方面ニ於テハ遺憾乍ラ此不承認政策ハ十十聯邦ノ狂又ニ對シテ興味ヲ持ツ、米國工業ニ取リ廻心タルヲ待サル結果ヲ招來スルニ至ツタノデアリ。

米國ノ商社カ、自國ノ危噸ニ於テナス對十十通商ニ對シ米國官憲ハ異議ヲ俾マサルモ米國資本ヲ以テ十十聯邦ニ信用ヲ與フルコトニ對シテハ公然矛盾シタ政策ヲ執ツテ居ル米國々、各省ガ一再ナラス、一國務省ハ米國ニ於テ公債ノ發行又ハ十十聯邦ニ對シ前渡シ金ヲ利用セシムルコトニ關聯スル金融契約ニ反對ナル旨ヲ公表シタルガ如キ即十十聯邦ニ對シテ時ニ多少之カ緩和ノ爲メ企テラレタル處置ハ有リテモ其根本義ヲ變

BII

牧

更スルニハ全ラズシテ之カ爲メ十十米通商ハ必要ナル信用ノ基礎ヲ有シナイノデアリ、凡ソ適當ナル信用ノ基礎ヲ有セズシテ通商ノ發展ヲ望ムコト能ハサルハ實言ヲ要セザル處デアリ、然ルニ今ヤ全世界ハ消費減退ノ爲メ經濟危機ニ直面シ、必然ノ結果トシテ世界市場就中十十市場ニ於テ國際的競争ガ激烈トナリ來レル此際米國ノ對十十輸出信用拒否ノ氣配ハ益々濃厚トナリツツアルノデアリ、歐洲各國ニテハ其政府カ必要ノ保障ヲ與ヘ信用供與ニ對シ積極的ニ援助シツツアル時ニ於テ米國自意カ十十通商ニ對スル所安ノ信用ニ就キ積極的ニ矛盾ノ行動ヲナシ、又米國ノ銀行家ガ自ラ進イテ長期信用ヲ必要トスル輸出者ニ對シ迎合ノ舉ニ出テサル限り、十十對米往來ハ其信用ノ條件ニ於テ不利ナルコト云フ迄モナク、自然十十ノ貿易機關ヲシテ例令俾ノ條件ハ同様テモ歐洲ノ他ノ供給者ニ向ハシムルニ至ルハ蓋シ當然ト云ハネハナラヌ。

歐洲各國ノ對十十賣込ガ益々増加シ居ルニ反シ、米國ハ其信用供與ノ爲メ往來ノ激減スルノ已メヲ得ザルニ至リシコトハ、アマトルグヤ

BII

牧

リモ少ク買入^ル來リシコトハ何等不思議トスル處ニアラザルモ或又特
 別ノ場合ヲ除キ(世界的ニ)モノボリヤ一方的^ニ通商ハ全ク無意義ニ
 シテ、^十聯邦ハ相手國力其市場ニ於テ^十商品ニ對シ差別待遇ヲ
 與ヘ又ハ故意ノ障害ヲ企ツルコト無キ諸國ニ於テノミ所要ノモノヲ買
 付ク^ルコトヲ得ルノデア^ル。
 是^レハ最^モ必要ナ相互主義^ヲ獨リ^ニ聯邦ニ於テノミナラス例レノ
 資本主義國ニ於テモ同様デア^ル然ルニ米國ニ於テハ此通商カ無視セラ
 レ破壊セラレテ居ル有様デア^ル是^レ米國ニ對スル^十紐文カ減ジ
 タル主要ノ原因デア^ル將來米國品ガ^十市場カラ影ヲ没スルニ至ルヤモ
 知レナイノデア^ル。
 米國ニ輸入セラル^ル商品ハ他ノ各國ニ於ケルト同様其大部分^マ
 ヲ^十ノ專賣品デア^ル無イノデア^ルアツテ他ノ諸國ヨリ輸入セラル^ルモノト競
 争ノ地位ニ立ツモノナルカ故ニ其生産國ノ如何ニヨリテ差別ヲ付ス可
 キモノテハ無イノデア^ル然ルニ材木、^十滿僊、^十アスベスト^ノ及其他數
 種ノモノハ米國及加奈紀工業ニ取り之ヲ^十ヨリ輸入セサルコトニ

BII

牧

が本年六月初公表シタ處デア^ル米國ノ對^シ信用政策ノ現ハレトシ
 テ最^モ著シキ實例ハ^十聯邦^ノ米棉ノ大量買付ヲ行ハントシタル時
 農務省カ米^ノ輸入^ノ聯邦ヲ承認シ居ラサルノ故ヲ以テ普通信用
 ヲ原則的ニ拒絶シタコトデア^ル然ルニ其後間モナク^十農務省ハ棉花暴
 落ヲ支ヘントノ目的ヲ以テ棉作ノ三分ノ一ヲ廢棄セントノ狂氣ジミタ
 案ヲ立テタ^ル是^レ全ク米國ノ^十資明ナル國策^ノナルコトヲ特徴付クルモ
 ノデア^ル。
 勿論信用ハ支拂ノ時後ヲ延^ハスモノナ^リト雖^モ決シテ之ヲ踏^ミ倒サン
 トスルモノニアラス、^十聯邦^ノ資本主義諸國ニ於テ買付クル商品ノ
 代金又ハ^十債權^ニ對スル報酬^ハ他ノ各國ト雖^モ同様^ニ聯邦ハ船運
 管、^十保險、^十銀行業務^ノ其他所謂貿易外ニ屬スル收入ヲ有セサルヲ以テ縮
 更^ニニ結局輸出品ノ代金ヲ以テ之ガ支拂ニ充テサルヲ得ナイノデア
 ル固ヨリ各國ニ對シ^十其貿易^ノ平衡ヲ云々スルニアラサルハ云
 フ迄モナク之^ノ國際貿易ニ於テ見ル能ハサル^ニシテ^十米國ニ
 於テハ其賣込ヨリモ多ク買入^ル又歐洲ノ數國ニ於テハ反對ニ其賣込ヨ

BII

牧

於テ事大ナル影響ヲ與フルモノテアル。此種利害關係ハ即チ品反對ノ
 輿氣運動ノ理由テアツテ、最近米國ニ於テハ勞働組合ノ彼ノ有名ナル指
 導者ノ如キ反動家、ヤファアシスト、又ハ倭ニ有名トナツタ、マフィシヤ
 反十、偽造文書作製者ノ、ウオーレン、等ノ如キ投機的政治家ニヨ
 リテ此氣分カ益々煽ラレテ居ル。此運動ハ、ダンピング、又ハ強固勞
 働ヲ以テ唯一ノ標語トシテ行ハレ、聯邦ニ於ケル此種主義建設
 ノ破壊ヲ目的トスル、プロツケード、ニ對スル呼聲、掛ケヲ以テ形ラレ
 居ルコトハ、言フ迄モ異イコトデアアル。

此、フロバカンダ、ハ亦深刻ナル不景氣ヨリ來レル經濟界ノ危機モ半
 傳ツテ居ル。前駐獨大使、ヤゼラ、トカ、労働、(アエテレシヨ)、長代理、ヤメー
 チ、ユヨール、又ハ其他ノ反、派ノ、中ハ、ノ、輸入スレ
 ハ、米、滿、鐵、礦、業、ニ、失、業、開、關、ヲ、惹、起、ス、ル、ナ、ド、巧、ミ、ニ、言、ハ、ラ、シ、テ、居、ル
 カ、此、種、ノ、宣傳、ハ、嘘、ニ、イ、ン、チ、キ、ヤ、ヲ、擬、シ、タ、材、ナ、モ、テ、ア、ル、例、ト、ナ、レ、ハ、
 米、國、ハ、自、國、產、物、ノ、ミ、ニ、テ、ハ、差、入、ニ、不、足、ヲ、來、タ、ス、カ、テ、ア、ル、又、此、種、ノ、著
 者、ハ、若、シ、註文ナカリセバ、例、外、ハ、樺太工業ノ如キ多岐ノ失業著

BII

牧

ヲ出タスコトニハ、胸レナイテ居ルノデアアル。

→ゼラルド、ヤヨール、及、是、等、ノ、人、々、ニ、リテ作ラレタル反
 機關、國家市民、ヤ、コン、ボ、レ、シ、ヨ、ン、ニ屬スル、連、中、ノ、道、化、役、ハ、彼、等
 カ、滿、身、ノ、智、慧、ヲ、絞、ツ、テ、作、リ、上、ゲ、タ、彼、ノ、賢明、ナル、米、國、十、年、計、畫、ハ、ヤ
 自、由、意、志、及、ヤテモク、ラ、チ、ツ、ク、ニ基ツク、ニ、モ、増、シ、テ、何、人、ノ、注、意、モ
 引、カ、ナ、イ、ノ、テ、ア、ル、カ、米國ノ十年計畫、ナル、モ、ハ全然政府ノ干涉ヲ許サ
 ス、シ、テ、米、國、資、本、家、ニ、ヨ、リ、テ、採、擇、セ、ラ、レ、ノ五年計畫ニ對立ス可キ
 モ、ノテアル、今、ヤ、畢、態、ハ、米、國、百、萬、カ、對、ニ關係ニ於ケル愚學ニ、用、リ、テ
 米、十通商關係ノ斷絶、即、米、國、ニ、取、リ、去、タ、不、利、益、ナル、政、策、ニ、浮、キ、身、ヲ
 寧、シ、居、ル、山、師、連、ノ、氣、勢、ヲ、崩、ル、ニ、止、ラ、ス、シ、テ、彼等米國ノ公機關、自、體、カ、
 直接、ニ、利、己、主、義、ナ、反、下派手中ノ武器、ト、ナ、リ、品輸入反對運動
 ノ、渦、中、ニ、投、ジ、惹、イ、テ、米、國、品、ノ、對、輸出ヲ妨害スルニ至ツテ居ル
 形、式、的、ニ、ハ、米、國、政、府、ハ、十米通商關係ニ對シ中立ノ地位ニ立ツテ居
 ル、即、一九二三年時ノ大統領、トク、リ、ツ、デ、カ、議會ニ與ヘタ紛争ニ於テ
 米、國、市、民、ト、聯邦ト通商ヲ行フコトニ對シテ何等反對ナキコトヲ

BII

牧

示シ又一九二八年四月時ノ國務長官ヤケロツグハ米國政府ノ政策ハ
 米十通商關係ノ發展ニ對シ何等障礙ヲ加ヘズト云フニ歸スル旨ヲ
 公表シタ又本年六月十五日ニ至リ商務大臣ヤラモンドヤハ十米商
 業會議所會頭「クーパー」ニ宛タル書翰ニ於テ之ヲ確認シ商務省ハ
 米十通商ノ正當ナル取引ノ繼續ニ對シテハ善意ノ取扱ヲオス旨ヲ明
 ニセルニ止メテ居ル最近九月十五日頃同省一官吏ガ十米通商ニ關
 スル反對記事ヲ公ニシタル直後「ヤラモンド」ハ「ヤタツス」通信員トノ
 會見ニ於テ米國ノ對「十通商」ニ對スル根本政策ハ變化ナキコトヲ語
 ツテ居ル
 然ルニ實際ニ於テハ「甲立」ト云ヒ「善意」ト云フ凡テ皆之「假面ニ
 シテ商務省ノ大小官吏ハ各種ノ口實ヲ以テ「十品」ノ輸入ニ對シ有
 ヲル行政上ノ障害ヲ與ヘテ居ル元來米國ニ於ケル「十通商」機關ニ對
 スル取扱振其「モノ」カ「正當」テナイノ「テアル」有名ナル「ファイシヤ」
 委員會「サヘモ」ヤ「アムトルグ」カ「通商」機關「テアリ」ナカラ「政治」上ノ行動
 「ヲナシ」居ルトノ「非難」ガ「何等」根據ナキモノタルコトヲ認メネハ「ナラ」ナカ

BII

ツタノ「テアル」ヤ「アムトルグ」ハ其「實務」上ニ於テ常ニ理由ノ「分明」セサル
 馬鹿ケタ「障害」ニ遇ツテ居ル此「障害」ハ多種多様「テアル」カ「一例」ヲ上「グレハ」
 「アムトルグ」ノ「主要」從業者ニ對シ「居住」權「延長」ヲ「拒絕」シ「甚」シキニ至
 リテハ各種ノ「商業」上ノ「契約」ナト「ヲ」破「セン」カ「爲」テ「捏造」シテ「仕組」マレタ
 ル「刑事」犯「ヲ」以テ「具指」導者「ヲ」誹「謗」シ「アムトルグ」ニ向ツテ「其鋒」先「ヲ」向
 クルカ「如何」キ有様「テアル」
 然シ「ト」ラ問題ハ此等ノ「小事件」ニ止マラス「各年」度ノ如キ「大藏省」ノ「官吏」連
 ハ「十品」ノ「木材」ニ對シ「輸入」禁止「ヲ」コト「カ」アルカ「此」ハ「十品」ノ「通
 商」ニ對シテ「利害」關係「ヲ」有スル「實業界」ノ「壓迫」ニヨリ「大統領」令「ヲ」以テ「僅」カ
 ニ「取消」サレタノ「テアル」然ルニ又々本年二月「中頃」同「大藏省」ハ「十品」
 北方地方ニ於テ「生産」スル「木材」全部ニ對シ「因人」勞働「ニ」由ル「生産」品タルコ
 トヲ「公表」シ其「結果」米國ノ「輸入」禁止ト「ナツタ」次第「テアル」
 又「十品」ノ「木材」ヲ「積載」シ來レル「船舶」カ「押留」セラレタルコト「一再」ニシテ
 止マラス「是等」ハ「輸入」者ガ「強制」勞働「又ハ」各種ノ「非難」攻撃「ガ」全ク「根據」ナキ
 モノナルコトヲ「立證」スル爲メ「有」ユル「手續」ヲ「踏」マサル「可」カラサル

BII

仕組マレタモノテ、不興官憲が本^ノ通商ニ對スル^ノ考慮ナ
 ルモノヲ如何ニ考ヘテ居ルカヲ物語^テ居ルノデア^ル。
 今ヤ此部分のヤエムバーゴ^ハ將ニ一般^的ノモノタラントシテ居ルノ
 テアル^ハ、強制労働ニ^テリテ生産シタモノハ^其米^國ニ於テ生産不足品
 ニアラザル限リ悉ク一般ニ輸入禁止トスル法律カ^ハ既ニ議會ヲ通過シ、來
 年一月一日ヨリ效力ヲ發生スルコトニナツテ居リ、米國大藏省ハ所謂
 曾主裁^ノ労働ハ悉ク強制労働ナリ^トノ説明ヲ以テ、^ト聯邦ヨリ
 ノ全輸入品ニ對シ只一片ノ布告ヲ以テ悉ク之ヲ禁止スルコトヲ得ルガ
 如キ有様トナツテ居ル、其上現在反^ト運動ノ策動本部^ハ專ラ大藏
 省ヲシテ此布告ヲ發セシムルコトニ全力ヲ注イテ居ル、實業界^ハ之ニ
 反對スルト雖モ、ヤキング^グヤハ既ニ議會ニ於テ此問題ヲ持出^スコトヲ公
 言シテ居ル、大藏省ハ^其沈黙ヲ守リ居ルト雖モ、^其對米貿易ニ關
 スル限リ如何ナル苛酷ナ條件ヲ以テ臨マントスルコトガ分ツタモノテ
 ハ、^其近年歐洲競争者等ノ羨望ノ的トナツテ居タ米國ノ^其聯邦市
 場ニ於ケル優越的地位ガ漸次動搖シ出シテ來タコトハ、^其當ラナイ

BII

コトデア^ル。
 米國實業界^ハ與論ガヤブルジョア^界ニ於テスラモ決シテ木材及瀝
 青^工業者^並ニ^其僱等ノ息ガ掛ツテ居ル官吏連ノ寄合^{タル}國家市民^聯
 合^ノ山師連^等企業^テル^反運動ニ對シ、連帶責任ヲ取ル様ナコト
 無キハ明瞭^テアリ、又^其有^ルニ^ル祝祭者ニヨリ、^其對スル與味^ヲカ
 如キモノアリ、其經濟的達成ノ認識カ^ハ米國工業界ノ全般ニ廣マリツツア
 ルコトハ云フニ及ハス、又^其米國ガ^其市場ヲ根本的ニ失フ様ナ政策ニ
 反對スル米國ノ眞面目ナ聲モ充分響ツテハ居ル、就中大藏次官^ハロウメ
 シヤ^ガ起^テ認メ居ルコトハ與味アルコトテ、^其數月前彼ハ^其輸出品ノ
 輸入禁止問題ニ^其聯絡シテ之^ハ米國ニ取り其對^シ輸出額ニ相當スル
 一億五千萬^ノ二億^ノ出^タ數問題^ヲアルト言明シタコトカアルガ、吾人
 ハ^其如何程^テモ米國ノ有力企業家^ハハ機關^ノ此種ノ意見ヲ引用スルコト
 ヲ得ル^ハ、^其通商ニ於テ信用^ノ擴張ヲ唱道スル雜誌^ハモトリス^ト
 又^其ハ下院議員^ハヤレーニヤ^ノ如キ對^シ貿易ヲ^其破力發展ス可シトスル
 又^其テヤイルス^ノグツト^ハバーヂヤ^社ノ如キ又^其輸出品ノ輸入ニ對スル

BII

ノテアツテ少しモ事ヲ缺カナイノテアル父米國ニ於テハ山師ヤ投機者
 ナトノ反^テ運動カ何程ノコトヤアルト多寡ヲ括リ居ル風モ見
 カ^レ非^ズ亦^レ錯誤ニシテ^ハ反^テ分子ノ運動カ或^レ成功ヲ收メ^ル
 品ニ對シテ壓迫ヲ加ヘツアルコト何人モ承認ノ遊リテアル要スルニ
 排^テ有^ラ受^ケ又^ハ歐洲ノ大部分ニ於テ提供セラレ居ル必要ノ信用ヲ拒絶
 セラルルニ於テハ^ハ聯邦ハ決^シテ米國ニ於テ購買セヌ^ルデアロウ
 品封鎖ノ問題ハ^ハ聯邦ハ好^シ適例ヲホシテ居ル米國ハ^ハ探ク之ヲ味ア
 可^シキテアル若シ米國ノ^ハ指^シ的^ニヤブルジョア^ノ連^ガ今日^ハ聯邦ニ於
 テ米國工業界カ占メ居ル地位ヲ維持セント欲スルナラ^ハ側^ハ決
 シテ其^ノ米輸出ニ對シ^テ差別的取扱ヲ忍ブモノニアラサルコトヲ忘レテ
 ハナラナイ云々。
 (アヤンス)

BII

攻撃ヲ^ハ同時ニ^ハ市場ニ對シ^テ進^シテ接近スルコトノ必要ヲ唱へ
 且^レ聯邦不承認ノ愚策ヲ放棄ス可シト主張スルヤクローバー^ノ其
 他^ノ如^キハ即^チ是^レアル^ル
 如^キニシテ吾人ハ米國ノ^ハ輿論モ亦責任アル米國資本家界モ決^シテ
 聯邦トノ實際ノ進^シテ關係斷絶ヲ欲スルモノ^トナイコトハ充分信ズル所
 テアル然^レラサレハ常識カ許サナイノテアル上^ハ院議員^ノボラー^ノハ最近
 同國ノ失業問題ニ^ハ歸シ^テ失業者ハ際限ナク増加シ^テ近ク千二百萬人ニ達ス
 可シト唱へ^且全世界中ニ於テ吾人(米國)ノ專賣的市場ヲ放棄セン
 トスト云ヘルニ對シ^テ何ヲ以テ答ヘントスルモノゾ
 然^レシナカラ米國ノ實業界ニ於テハ此切迫シ^テ居ル現在ノ状態ヲ充分ニ自
 覺シ居ラサルコトヲ^ハ懸念セサルヲ得ナイ即^チ聯邦ハ^ハ秘密切
 ニ米國ノ技術ト結^ビ付^クラレ居ル關係上如何ニシテモ^ハ廢^止種類ヤ^ハ裝^置品
 ヲ米國ニ求メ^テネハナラヌト云フ様ニ考ヘラレ居ル風カアルカ之ハ^ハ諸^君
 テアル吾人ハ若シ米國ニ於テ吾人カ満足スル條件ヲ以テ購入スルコト
 ヲ得サル場合ニハ之ヲ他ノ市場ニ於テ同時ニテモ購入ルルコトヲ得ル

BII

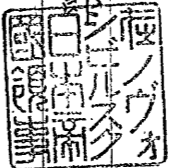
通商局

公第五六

昭和六年十月二十三日

在ノグオシビルスク

領事館事務代理 中村 限三



外務大臣男爵幣原喜重郎殿

ソノ聯邦ノ極東ノ對外貿易譯報ノ件

戰前ノ露國極東ノ對外貿易ヲ檢討スレバ其ノ豊富ナル天與ノ資源ヲ擁スルニモ拘ラズ該地方ニハ何等取立テテ言フ程ノ工業ハ發達シナカフト言フ結論ニ達スル帝政露西亞ノ政策ハ該地方ニ植民シ戰略的見地

書島控

郵政局

E3.2.0.XI-R1

ニ立ケテ要塞ヲ築キ又種々ノ軍事的設備(鐵道、浦潮斯德、要塞防禦設備、兵舎等々)ヲ充實スルニアツク移住地設立ノ旧制度ハ農業ノ急速ナル發達ニ資スル所ナリ住民ハ當初ハ彼等ノ食料ニ供スルニ足ル穀量ヲ產出シナカフヲ住民ノ不生産的ナルニ加フルニ多数ノ軍事及行政部員ノ住セル爲食糧品ニ対スル需要ハ益々増大シタ地方ノ生産ガ此ノ膨張スル需要ヲ満足シ得ザル所ヨリシテ歐羅巴及諸外國ヨリ大輸入貿易カ發達シタルガ取引ハ專ラ独乙、支那及亞米利加商會ノ手ニ依リ行ハレタ極東地方ハ實際上輸出スベキ何物ヲ生産セス輸入ニ対スル支拂ハ中興ヨリ此等地方ニ注入セラル、資金ヲ以テ爲サレタリ極東ハ國家ノ大負担トナリ鮮カラズ政府ノ補助ヲ仰ネバナラナカフタ

E-1441

帝政露西亞ハ該地方ヲ專ラ支那及大平洋ヘノ政
治的進出ノ爲ノ據守地ト看做シテ居タ要之曰經濟
制度ノ下ニテハ極東ハ植民地デアリ又露西亞ノ產物
ノ市場デアツテ 帝政政府ノ犯シタル誤ハ遠東ニ政露
ノ產物仕向ケノ市場ヲ開拓スルニ急ニシテ地方產業
ノ發達ヲ補助スベキ一步ヲ踏出サザリシコトデアツ
タ此ノ植民地ハ原料品ヲ中英ニ供給シテカワツタ中英
ヨリ移入シタ商品ニ対シテ抑フニ同ジク中英金庫ヨ
リ流入シタ金ヲ以テシタ有様デ此ノ植民地ノ脆弱ハ當
時ノ露西亞政府ノ姑息ナル植民政策ノ表ハレニ外ナ
ラス

帝國主義者ノ戰爭ガ極東ノ外國貿易ノ性質ヲ
一変シタ之ハ主トシテ戰前其レニ依ツテ極東ガ露西亞

CII

商品ヲ受ケ居リシ遠洋運送交通ノ中絶、非戰關人
民ニ商品ヲ供給シ來タリシ製造工業ノ生産力ノ衰退
及西伯利欽道ノ常規ノ運轉ノ軋脈ニ陥リタルコトニ基
因ス此等ノ狀態ガ合シテ露西亞貨物ノ極東ヘノ出廻
ヲ阻ミ國外輸入品ノ増大ヲ來タシタ 同時ニ對外輸入
貿易ニ於テマ 極メテ顯著ナ變化ヲ生ジタ即チ曾テハ
極東需要品ノ大部ヲ供給シタル獨乙貨物ノ荷送ガ
停止シ他ノ歐洲諸國ヨリノ輸入品ハ著シク減退シタ之ニ
反シ日本ヨリノ輸入品ハ著シク増加ヲ示シタ 浦潮斯德
ハ戰時中外國商船ニトリ完全ニ近ブマ易々露西亞ノ
唯一大港トナツタ 聯合國ニヨリ發セラレタル軍需品ノ委
託貨物ハ浦潮ヲ全テ發送セラレ其ノ結果トシテ浦潮全
由輸入品ハ非常ノ増大ヲ見タ然ルニ革命ト内乱ハ一時

CII

E-1441

極東及露西亞工業中心地トノ凡エル聯絡ヲ断ケ益々
 外國ノ特ニ日本ヨリノ輸入品ニ依倚スルニ至ラシメタ
 内乱ハ極東ヲ数個ノ武装セル地方ニ分ケ相異リタル
 地方生活ガ異リタル政情ト經濟條件ノ下ニ營ルルヲ見
 タ欽道沿線ト都市ニハ干涉主義者ノ軍隊ガ屯シ同時
 ニバルチダンノ活躍ガ自餘ノ地方到ル處ニ瀰漫シタ地
 方ノ常規ノ經濟生活ハ停止スルニ至ソタ實際何物ヲモ
 輸出貿易ノ爲ニハ生産アレナカソタ 白系政府浦潮倉
 庫ヲ奪掠シタ一方日本ハ非鉄金屬化學的製品珈琲
 コ、ア、金物類等々ノ凡エル供給ヲ掌握シタ 極東ハ危々
 モ將ニ外國資本ノ植民地ト化サントシソ、アソタ
 一九二二年未ニナソテ大陸ニ於ケル日本ノ干涉ハ熄ミ
 該領土ノソワイエト化ガ始マソタ

CH

外國貿易ノ分野ニ於テソワイエト政府ノ出現ハ外國貿
 易ノ独占ヲ行ソタノヲ特色トスル此ノ改革ハ當時極東
 ニ於テ存在シテ居タ特殊ノ經濟條件ノ爲メニ幾多ノ困
 難ヲ伴ワタ 頭初ノ主ナル障礙ハ國家ノ商業機關ノ欠
 如私有資本ノ跋扈及住民同ニ輸入商品ノ廣ク用ヒラレ
 居ルコト等デアソタ 其等ノ事情ヲ考慮ニ入レテ外國
 貿易独占ハ漸次布カレソ、聯邦國稅率ハ地方ノ條件
 ニ適合スルマソ聊カ改正セラレタ然ルニ此ノ例外的ナ
 事情ハ最初ニ三ヶ年ハ尙存續シテタガ遂次極東ノ
 對外貿易ハ一般ノ管理ニ合致シテ整理セラル、様ニナソ
 タ
 外國貿易ノ独占制ハ轉換ハ極東及ソ、聯邦全体
 ノ經濟生活ニ頗ル好結果ヲ齎シタ 其ノ間ノ消息ヲ

CH

窺知スルニハ極東ノ戦前ノ外國貿易トソノイエト政府出現後ノ發達ヲ対照スルヲ以テ足レリトス

極東ノ外國貿易 (單位千留)

年次	輸出	輸入	合計	輸出入比較
一九一三	一三、二五〇	四六、七四二	五九、九九二	一三三、四九二
一九二四―二五	一八、三二五	九、三八二	二七、七一七	八、九四三
一九二五―二六	一九、四六二	一〇、一三四	二九、六一六	九、三四八
一九二六―二七	二三、八八五	一一、五〇九	三五、三九四	一一、三七六
一九二七―二八	二九、四九三	二〇、三二六	四九、八一九	六、一六七
一九二八―二九	三九、一六三	二九、八八二	六九、〇四五	九、二八一

前掲数字ヨリ帰納セラル、結論ハ(一)極東ノ外國貿易ノ總計ガ急速ニ戦前ノ水準ニ追付キタルコト(二)此ノ事ハソノ聯邦全体ノ外國貿易ニ付キテハ言ハレナイコトデ

アル(四)一九二八―二九年經濟年度ノ輸出ハ三九万留以上ニ達シ戦前ノ輸出額ハ殆ンド三倍セラコト(ハ)同年度ノ輸入ハ戦前ノ輸入額ノ六三・八%ナルコト及最後ニ(ニ)一九一三年度ニハ外國貿易ハ全ク反対ノバランスヲ示シテナルコト即チ輸入ハ輸出ヲ凌駕スルコト三三万留トナソテナル 極東ハ其ノソノイエト化ニ依リ有利ナル外國貿易ノバランスヲ得輸出ハ毎年平均九万留輸入ヲ超過シタス如クニシテ輸入徒ラニ多クシテ國家所得ノ漏レコトナリ居リタル一地方ヨリ轉ジテ極東ハ單ニ輸出ヲ以テ輸入ヲ覆フニ止ラズ更ニ巨額ノ予備資本ヲ剩シ得ル所トナソク

全國對外國貿易上ニ於ケル極東ノ役割ハ甚ダシク重大トナリシコトハ次ノ表ヨリ看取シ得ル

(單位千留)

全國ノ輸出高	一九一三年	一九二八年
内極東ノ輸出高	一、五二〇、一三四、〇〇〇	八七七、五九六、〇〇〇
其ノ割合	一三、二五〇、〇〇〇	三九、一六三、〇〇〇
全國ノ總輸入高	一、三三四、〇三四、〇〇〇	八三六、三〇三、〇〇〇
内極東ノ輸入高	四六、七四二、〇〇〇	二九、八八二、〇〇〇
其ノ割合	三、四	三、五
全國輸出入總額	二、八九四、一六八、〇〇〇	一、七一三、八九九、〇〇〇
内極東輸出入總計	五九、八九二、〇〇〇	六九、〇四五、〇〇〇
其ノ割合	二、四	四、〇三

一九一三年度極東ノ外國貿易ハ全國輸出入總計ノ僅カ
ニ二、四%ヲ占メタルニ今日ニ於テハ四%以上ニ達シタカ

又輸入ノ割合ニハ殆ンド変化ヲ見ザルモ輸出貿易ニハ
著シク増加ヲ示シ即チ一九二八一九三年度ニ於テハ外
國貿易輸出總計ニ対スル割合ハ一九一三年度ノ〇、八
%ニ対シ四、四%トナワタ

然ラバ如何ナル輸出品カ量的ニ増加シクカヲ見ル爲
ニ一九一三年ノ輸出品ト一九二八一九三年度ノ夫トヲ比較シ
タ次ノ表ヲ掲ゲル (單位噸)

魚類	一九一三年	一九二八一九三年度
赤カウイア	七、二二九	一四、六一九
魚類罐詰	三九	七
其他ノ魚製品	一	五、〇八四
木材	三〇、六八八	三、一六九
		三四六、五九三

石炭	二・八九三	一六四・一五三
糧秣	三・七〇五	四・〇一三
洋灰	九三・〇	二・二〇六
肥料	七〇・五	二・二五四
金屬古屑	—	九・七八二
亜鉛	一三・三〇三	一七・〇五四

上表ニ於テ數種ノ商品ノ輸出貿易上ニ於ケル素
 晴ラシマ増進ガ見ラレタハ極東ノ經濟生活ガ如何ニ
 ソウイェト治下ニ發達ヲ遂ゲタカラ表スルモノデア
 極東ノ貿易ハ主トシテ隣國即チ日本・支那及蒙古
 トノ間ニ行ハレル 其ノ他ノ國トノ取引ハ第ニ義的ノモ
 ノデア
 ノデア
 木材ノ七〇％以上ハ該國ニ向ケラルヨリ成ル 石炭 木

杖及魚類製品ハ支那へ送ラレ毛皮及蟹罐詰ハ米國
 へ木材魚・蟹及鮭ノ罐詰ハ英國へ仕向ケラレル 極東
 ハ獸脂・茶其他ヲ支那ヨリ漁業用具紙・金物類及其
 他ノ製造品ヲ日本ヨリ機械・鉄鋼及技術的設備品
 ヲ米國ヨリ各種製造品ヲ独乙ヨリ而シテ羊毛・生畜
 及生皮ヲ蒙古ヨリ輸入ス

極東ノ國外市場ニ関シテ占ムル非常ニ有利ナル地理
 的位置(安價ナル海運ニ依リ聯絡セラル)及其ノ豐富
 ナル天然資源ハソウイェト政府ヲシテ注意ヲ該地方ノ
 外國貿易發展ニ向ケシムル刺激トナツタ 總体的ノ經
 済計畫ニ於テ又五ヶ年計畫ニ於テ國民經濟ノ該方
 面(貿易)ハ重要ナル地位ヲ占ムルモノデア
 幾多ノ工業(魚木材其他)ハ目下殊ニ輸出貿易ニ向

E-1441

ワテ發展シフ、アル 政府ハ輸出品ノ数量ノ増大ニ努力
シフ、アルノミナラス其レト同程度ニ原料品ノ輸出ヨリ
精製品ノ輸出ヘノ轉向ニ努メテ居ル此ノ傾向ハ例ヘバ
木材工業ニ見ラレル 其處デハ挽材、被木等ガ現今デハ
以前ノ九六ニ代リ益々多ク輸出セラレフ、アル 魚工業
ニ於テモ亦同様ノ發達ガ罐詰製品ノ輸出方面ニ於テ
爲サレタト同時ニ現在輸入シテ居ル外國品(例ヘバ日
本ヨリ來クル漁網ノ如キモノ)ヲ製造スル工業部間ヲ發
達セシムル準備中デアアル

然レドモソノソノエト 政府ノ政策ハ一概ニ外國輸入品ヲ
縮少スルニ在リト想像スルハ誤リデアロシ 此程見當違
ヒノモノハナイ 工業化ノ過程其ノ者ハ次カラ次ヘト技術的
裝置物輸入ニ俟ソ新需要ヲ生ムテ行ク 此等ノ設備

品ハ兩半球ノ高級工業國ガ之ヲ供給スルニ好適シテ
ナル

人口殊ニ技能ニ熟達セル層ノ増加ハ彼等ノ生活標準
及一般文化水準ノ向上ト兩々相俟ソテ日常用品ニ於テ
外國商品ノ需要増進ヲ促サザルヲ得ナイ 斯ルガ故ニ
極東ト外界トノ間ノ通商關係ガ薄弱ニナル虞ハ毛
頭ナイ 否寧ロ其ハ年ヲ逐フテ益々緊密ニナリ行ク
デアロシ (ソノ聯邦 Chamber of Commerce 期報ヨリ)
右譯報ス

本信寫送付先 在ソ聯邦大使

(日曜水) 報商式株京東 日

年月日付 〇月 〇日 〇時

局橋本日
郵約
便東

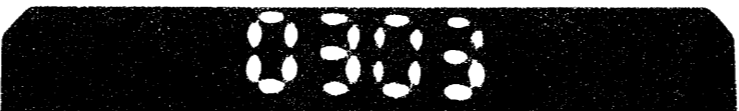
局橋本日
郵市
便内

中村 銜 司 橋 諒

外務省 調 査 部 第 三 課

封 筒 也 際 閣

金額	〇.九	〇.九	〇.九	〇.九	〇.九
同(日) 別	〇.八	〇.八	〇.八	〇.八	〇.八
同(日) 別	〇.七	〇.七	〇.七	〇.七	〇.七
同(日) 別	〇.六	〇.六	〇.六	〇.六	〇.六
同(日) 別	〇.五	〇.五	〇.五	〇.五	〇.五
同(日) 別	〇.四	〇.四	〇.四	〇.四	〇.四
同(日) 別	〇.三	〇.三	〇.三	〇.三	〇.三
同(日) 別	〇.二	〇.二	〇.二	〇.二	〇.二
同(日) 別	〇.一	〇.一	〇.一	〇.一	〇.一
同(日) 別	〇.〇	〇.〇	〇.〇	〇.〇	〇.〇



東京株式商報



東京株式取引所 報載取引員 萩原商店

東京市日市橋區兜町一丁目四番地
電話 六六
三三三三五五五五
九九九九〇〇〇〇
三二一〇四三二一〇

關西紡績午餐會は五分乃至一割の擴張希望

關西紡績午餐會は十六日綿業會館に開催十一月以降の操短問題に關しては前回の操短委員會の決議により有効適切な委員會の措置に信賴して午餐會としては具體的意見の開陳を避けてゐるが十四日の紡績需給操短委員會の報告の如く三分八厘程度の操短擴張は納得し難く午餐會としては五分乃至一割の擴張を希望してゐる。

種別	銘柄	時價	前日	最高	最低
日本銀行株	日本銀行株	50.00	49.50	50.00	49.50
三井物産株	三井物産株	48.00	47.50	48.00	47.50
東京商船株	東京商船株	45.00	44.50	45.00	44.50
丸善株	丸善株	42.00	41.50	42.00	41.50
三井物産株	三井物産株	40.00	39.50	40.00	39.50
東京商船株	東京商船株	38.00	37.50	38.00	37.50
丸善株	丸善株	35.00	34.50	35.00	34.50
三井物産株	三井物産株	32.00	31.50	32.00	31.50
東京商船株	東京商船株	30.00	29.50	30.00	29.50
丸善株	丸善株	28.00	27.50	28.00	27.50

種別	銘柄	時價	前日	最高	最低
三井物産株	三井物産株	25.00	24.50	25.00	24.50
東京商船株	東京商船株	22.00	21.50	22.00	21.50
丸善株	丸善株	20.00	19.50	20.00	19.50
三井物産株	三井物産株	18.00	17.50	18.00	17.50
東京商船株	東京商船株	15.00	14.50	15.00	14.50
丸善株	丸善株	12.00	11.50	12.00	11.50
三井物産株	三井物産株	10.00	9.50	10.00	9.50
東京商船株	東京商船株	8.00	7.50	8.00	7.50
丸善株	丸善株	6.00	5.50	6.00	5.50

種別	銘柄	時價	前日	最高	最低
三井物産株	三井物産株	5.00	4.50	5.00	4.50
東京商船株	東京商船株	4.00	3.50	4.00	3.50
丸善株	丸善株	3.00	2.50	3.00	2.50
三井物産株	三井物産株	2.00	1.50	2.00	1.50
東京商船株	東京商船株	1.00	0.50	1.00	0.50
丸善株	丸善株	0.50	0.40	0.50	0.40
三井物産株	三井物産株	0.30	0.25	0.30	0.25
東京商船株	東京商船株	0.20	0.15	0.20	0.15
丸善株	丸善株	0.10	0.05	0.10	0.05

種別	銘柄	時價	前日	最高	最低
三井物産株	三井物産株	0.05	0.04	0.05	0.04
東京商船株	東京商船株	0.03	0.02	0.03	0.02
丸善株	丸善株	0.02	0.01	0.02	0.01
三井物産株	三井物産株	0.01	0.005	0.01	0.005
東京商船株	東京商船株	0.005	0.002	0.005	0.002
丸善株	丸善株	0.002	0.001	0.002	0.001
三井物産株	三井物産株	0.001	0.0005	0.001	0.0005
東京商船株	東京商船株	0.0005	0.0002	0.0005	0.0002
丸善株	丸善株	0.0002	0.0001	0.0002	0.0001

南越線新線一〇〇〇〇〇〇
中野線新線一七五〇〇〇〇〇
石川島新線一七五〇〇〇〇〇〇
十月一日
日曜日

Main table containing financial data for various companies, organized into columns with headers like '紡績紡織製麻', '酒製粉', '紙工業', '石油鑛業', '製煉電機', '雜種', '取引所', '製紙工業', '石油鑛業', '製煉電機', '雜種', '取引所'.

通商局

公 第 五 六

昭 和 六 年 十 月 二 十 三 日

昭和六年三月拾四日接

在ノゾオシビルスク

領事館事務代理 中村隈三郎

外務大臣男爵幣原喜重郎殿

歐米局



ソノ聯邦ノ極東ノ對外貿易譯報ノ件

戦前ノ露國極東ノ對外貿易ヲ檢討スレバ其ノ豊富ナル天與ノ資源ヲ擁スルニモ拘ラズ該地方ニハ何等取立テテ言フ程ノ工業ハ發達シナカト言フ結論ニ達スル帝政露西亞ノ政策ハ該地方ニ植民シ戰略的見地

ニ立ケテ要塞ヲ築キ又種々ノ軍事的設備(鉄道、浦

潮斯德要塞防禦設備兵舍等々)ヲ充實スルニアツク移住地設立ノ旧制度ハ農業ノ急速ナル發達ニ資スル所ナリ住民ハ當初ハ彼等ノ食料ニ供スルニ足ル穀量ヲ產出シナカトテ住民ノ不生産的ナルニ加フルニ多量ノ軍事及行政部員ノ住メル爲食糧品ニ対スル需要ハ益々増大シテ地方ノ生産ガ此ノ膨張スル需要ヲ満足シ得ザル所ヨリシテ歐羅巴及諸外國ヨリ大輸入貿易カ發達シタルガ取引ハ專ラ独乙支那及亞米利加商會ノ手ニ依リ行ハレタ極東地方ハ實際上輸出スベキ何物ヲモ生産セス輸入ニ対スル支拂ハ中央ヨリ此等地方ニ注入セラル、資金ヲ以テ爲サレタリ 極東ハ國家ノ大負担トナリ鮮カラズ政府ノ補助ヲ仰ネバナラナカトテ

帝政露西亜ハ該地方ヲ專ラ支那及大平洋ヘノ政
 治的進出ノ爲ノ據守地ト看做シテ居ク要之曰經濟
 制度ノ下ニテハ極東ハ植民地デアリ又露西亜ノ產物
 ノ市場デアツテ帝政政府ノ犯シタル誤ハ遠東ニ歐露
 ノ產物仕向ケノ市場ヲ開拓スルニ急ニシテ地方產業
 ノ發達ヲ補助スベキ一步ヲ踏出サザリシコトデアツ
 ク此ノ植民地ハ原料品ヲ中央ニ供給シナカワタ中央
 ヨリ移入シタ商品ニ対シ支拂フニ同ジク中央金庫ヨ
 リ流入シタ金ヲ以テシタ有様デ此ノ植民地ノ脆弱ハ當
 時ノ露西亜政府ノ姑息ナル植民政策ノ表ハレニ外ナ
 ラヌ
 帝國主義者ノ戰爭ガ極東ノ外國貿易ノ性質ヲ
 一変シタ之ハ主トシテ戰前其レニ依ッテ極東ガ露西亜

CII

商品ヲ受ケ居リシ遠洋運送交通ノ中絶、非戰關人
 民ニ商品ヲ供給シ來タリシ製造工業ノ生産力ノ衰退
 及西伯利欽道ノ常規ノ運轉ノ亂脈ニ陥ソタルコトニ基
 因ス此等ノ狀態ガ令シテ露西亜貨物ノ極東ヘノ出廻
 ラ阻ミ國外輸入品ノ増大ヲ來タシタ同時ニ對外輸入
 貿易ニ於テハ極メテ顯著ナ變化ヲ生ジタ即チ曾テハ
 極東需要品ノ大部ヲ供給シタル独乙貨物ノ荷送ガ
 停止シ他ノ欧州諸國ヨリノ輸入品ハ著シク減退シタ之ニ
 反シ日本ヨリノ輸入品ハ著シク増加ヲ示シタ浦潮斯德
 ハ戰時中外國商船ニトリ完全ニ近ゾマ易キ露西亜ノ
 唯一大港トナツテ聯合國ニヨリ發送セラレタル軍需品ノ香
 託貨物ハ浦潮ヲ全テ發送セラレ其ノ結果トシテ浦潮全
 由輸入品ハ非常ノ増大ヲ見ク然ルニ革命ト内亂ハ一時

CII

E-1441

極東及露西亜工業中心地トノ凡ユル聯絡ヲ断ケ益々
 外國ノ特ニ日本ヨリノ輸入品ニ依倚スルニ至ラシメタ
 内乱ハ極東ヲ数個ノ武装セル地方ニ分ケ相異リタル
 地方生活カ異リタル政情ト經濟條件ノ下ニ營アルヲ見
 タ欽道沿線ト都市ニハ干涉主義者ノ軍隊カ此シ同時
 ニパルチザンノ活躍ガ自餘ノ地方到ル處ニ瀰漫シタ地
 方ノ常規ノ經濟生活ハ停止スルニ至ソク實際何物ヲモ
 輸出貿易ノ爲ニハ生産アレナカソク白系政府浦潮倉
 庫ヲ奪掠シタ一方日本ハ非鉄金屬化學的製品珈琲
 コ、ア、金物類等々ノ凡ユル供給ヲ掌握シタ極東ハ危ク
 モ將ニ外國資本ノ植民地ト化サントシソ、アソク
 一九二二年未ニナソテ大陸ニ於ケル日本ノ干涉ハ煥
 該領土ノソウイェト化ガ始マソク

CII

外國貿易ノ分野ニ於テソウイェト政府ノ出現ハ外國貿
 易ノ独占ヲ行ソクノヲ特色トスル此ノ改革ハ當時極東
 ニ於テ存任シテ居タ特殊ノ經濟條件ノ爲メニ幾多ノ困
 難ヲ伴フタ 頭初ノ主ナル障礙ハ國家ノ商業機關ノ欠
 如私有資本ノ跋扈及住民同ニ輸入商品ノ廣ク用ヒラレ
 居ルコト等デアソク 其等ノ事情ヲ考慮ニ入レテ外國
 貿易独占ハ漸次布カレソ聯邦関稅稅率ハ地方ノ條件
 ニ適合スルマウ聊カ改正セラレタ然ルニ此ノ例外的ナ
 事情ハ最初ニ三ヶ年ハ尙存続シテ其タガ遂次極東ノ
 對外貿易ハ一般ノ管理ニ合致シテ整理セラル様ニナソ
 タ
 外國貿易ノ独占制ハ轉換ハ極東及ソ聯邦全体
 ノ經濟生活ニ頗ル好結果ヲ齎シタ 其ノ間ノ消息ヲ

CII

E-1441

窺知スルニハ極東ノ戦前ノ外國貿易トソウイェト政府
出現後ノ發達ヲ対照スルヲ以テ足レリトス

極東ノ外國貿易 (單位千留)

年次	輸出	輸入	合計	輸出入比較
一九一三	一三、二五〇	四六、七四二	五九、九九二	一三三、四九二
一九二四―二五	一八、三二五	九、三八二	二七、七〇七	八、九四三
一九二五―二六	一九、四六二	一〇、一三四	二九、六一六	九、三四八
一九二六―二七	二三、八八五	一一、五〇九	三五、三九四	一一、三三六
一九二七―二八	二九、四九三	二〇、三二六	四九、八一九	六、一六七
一九二八―二九	三九、一六三	二九、八八二	六九、〇四五	九、二八一

前掲数字ヨリ得ルニ、結論ハ、極東ノ外國貿易ノ總計ガ急速ニ戦前ノ水準ニ追付キタルコト此ノ事ハ、ソノ聯邦全体ノ外國貿易ニ付キテハ言ハレナイコトデ

アル(四)一九二八―二九年經濟年度ノ輸出ハ三九百万留以上ニ達シ戦前ノ輸出額ハ殆ンド三倍セラコト(ハ)同年度ノ輸入ハ戦前ノ輸入額ノ六三・八%ナルコト及最後ニ(二)一九一三年度ニハ外國貿易ハ全ク反対ノバランスヲ示シテナルコト即チ輸入ハ輸出ヲ凌駕スルコト三三百万留トナワテナル 極東ハ其ノソウイェト化ニ依リ有利ナル外國貿易ノバランスヲ得輸出ハ毎年平均九百万留輸入ヲ超過シタス如クニ輸入徒ラニ多クシテ國家所得ノ漏レコトナリ居リタル一地方ヨリ轉ジテ極東ハ單ニ輸出ヲ以テ輸入ヲ覆フニ止ラス更ニ巨額ノ予備資本ヲ剩シ得ル所トナワタ

全國對外貿易上ニ於ケル極東ノ役割ハ甚ダシク重大トナリシコトハ次ノ表ヨリ看取シ得ル

(單位千留)

全國ノ輸出高	一九一三年	一九二八年
内極東ノ輸出高	一、五二〇、一三四、〇〇〇	八七七、五九六、〇〇〇
其ノ割合	一三、二五〇、〇〇〇	三九、一六三、〇〇〇
全國ノ總輸入高	一、三七四、〇三四、〇〇〇	八三六、三〇三、〇〇〇
内極東ノ輸入高	四六、七四二、〇〇〇	二九、八八二、〇〇〇
其ノ割合	三、四	三、五
全國輸出入總額	二、八九四、一六八、〇〇〇	一、七一三、八九九、〇〇〇
内極東輸出入總計	五九、八九二、〇〇〇	六九、〇四五、〇〇〇
其ノ割合	二、四	四、〇三

一九一三年度極東ノ外國貿易ハ全國輸出入總計ノ僅カ
 ニ二、四%ヲ占メタルニ今日ニ於テハ四%以上ニ達シタキ

又輸入ノ割合ニハ殆ンド変化ヲ見ザルモ輸出貿易ニハ
 著シキ増加ヲ示シ即チ一九二八一九三三年度ニ於テハ外
 國貿易輸出總計ニ対スル割合ハ一九一三年度ノ〇、八
 %ニ対シ四、四%トナワタ

然ラバ如何ナル輸出品が量的ニ増加シタカヲ見ル爲
 ニ一九一三年ノ輸出品ト一九二八一九三三年度ノ夫トヲ比較シ
 タ次ノ表ヲ掲ゲルハ單位噸)

魚類	一九一三年	一九二八一九三三年
赤カウイア	七、二二九	一四、六一九
魚類罐詰	三九	七
其他ノ魚製品	一	五、〇八四
木材	三〇、六八八	三、一六九
		三四六、五九三

E-1441

石炭	二、八九三	一六四、一五三
糧秣	三、七〇五	四、〇一三
洋灰	九三〇	二、二〇六
肥料	七〇五	二、二五四
金屬古屑	—	九、七八二
亜鉛	一三、三〇三	一七、〇五四

上表ニ於テ教種ノ商品ノ輸出貿易上ニ於ケル素
晴ラシキ増進が見ラレ之ハ極東ノ經濟生活ガ如何ニ
ンウイエト治下ニ發達ヲ遂ゲタカラ表ホスルモノデアル
極東ノ貿易ハ主トシテ隣國即チ日本、支那及蒙古
トノ間ニ行ハレル 其ノ他ノ國トノ取引ハ第ニ義的ノモ
ノデアル 日本ヘノ輸出品ハ魚類製品及木材（輸出
木材ノ七〇％以上ハ該國ニ向ケラル）ヨリ成ル 石炭木

材及魚類製品ハ支那ヘ送ラレ毛皮及蟹罐詰ハ米國
ヘ木材魚、蟹及鮭ノ罐詰ハ英國ヘ仕向ケラレル 極東
ハ獸脂、茶其他ヲ支那ヨリ漁業用具、紙、金物類及其
他ノ製造品ヲ日本ヨリ機械、鉄鋼及技術的設備品
ヲ米國ヨリ各種製造品ヲ独乙ヨリ而シテ羊毛、生畜
及生皮ヲ蒙古ヨリ輸入ス

極東ノ國外市場ニ因シテ占ムル非常ニ有利ナル地理
的位置（安價ナル海運ニ依リ聯絡セラル）及其ノ豊富
ナル天然資源ハソウイエト政府ヲシテ注意ヲ該地方ノ
外國貿易發展ニ向ケシムル刺激トナソク 總体的ノ經
済計畫ニ於テ又五ヶ年計畫ニ於テ國民經濟ノ該方
面（貿易）ハ重要ナル地位ヲ占ムルモノデアル 極東ノ
幾多ノ工業（魚、木材其他）ハ目下殊ニ輸出貿易ニ向

E-1441

ソテ發展シツ、アル 政府ハ輸出品ノ数量ノ増大ニ努力
シツ、アルノミナラス又其レト同程度ニ原料品ノ輸出ヨリ
精製品ノ輸出ヘノ轉向ニ努メテ居ル 此ノ傾向ハ例ヘバ
木材工業ニ見ラレル 其處テハ挽材被木等ガ現今デハ
以前ノ九六ニ代リ益々多ク輸出セラレツ、アル 魚工業
ニ於テモ亦同様ノ發達ガ罐詰製品ノ輸出方面ニ於テ、
爲アレタト同時ニ現在輸入シテ居ル外國品(例ヘバ日
本ヨリ來タル漁網ノ如キモノ)ヲ製造スル工業部間ヲ發
達セシムル準備中デアル

然レドモソツイエト 政府ノ政策ハ一概ニ外國輸入品ヲ
縮少スルニ在リト想像スルハ誤リデアロウ 此程見當違
ヒノモノハナイ 工業化ノ過程其ノ者ハ次カラ次ヘト技術的
裝置物輸入ニ俟ソ新需要ヲ生ムテ行ク 此等ノ設備

CII

品ハ兩半球ノ高級工業國ガ之ヲ供給スルニ好適シテ
ナル

人口殊ニ技能ニ熟達セル層ノ増加ハ彼等ノ生活標準
及一般文化水準ノ向上ト兩々相俟ソテ曰常用品ニ於テ
外國商品ノ需要増進ヲ促サザルヲ得ナイ 斯ルガ故ニ
極東ト外界トノ間ノ通商關係ガ薄弱ニナル虞ハ毛
頭ナイ 否寧ロ其ハ年々逐フテ益々緊密ニナリ行ク
デアロウ (ソノ聯邦 Chamber of Commerce 期報ヨリ)
右譯報ス

本信寫送付先 在ソノ聯邦大使

CII

歐米局

通商第一課

通商局長

第公第四六四號

昭和六年十月三十一日

在「ソウヴェト」聯邦

特命全權大使 廣田弘毅

外務大臣男爵 幣原喜重郎 殿

本年八月末迄「ソ」聯邦歐洲國境貿易狀況

ニ就テ報告ノ件

「ソ」聯邦商業會議所ノ發表ニヨレハ本年一月以降八月末迄ノ各月中其歐洲國境貿易（黒海及高架索國境經由ヲ含ム）ニ於テ二月カ五百九十八萬三千留ノ出超ヲ示シタルノミニテ他ノ七ヶ月ハ悉ク入超ニシテ其輸出入總額及客年同期間トノ比較ヲ表示スレハ

	一九三二年度ノ八ヶ月	一九三〇年度ノ八ヶ月	比較増減
輸出	四三四五〇〇〇〇 留	五五〇八八一〇〇〇 留	一一六三八一〇〇〇 留
輸入	六四五一三一〇〇〇	六三八〇二二〇〇〇	七一一〇〇〇〇
合計	一〇七九六三一〇〇〇	一二八八九〇二〇〇〇	一〇九二七二〇〇〇
貿易尻	二一〇六三二〇〇〇	八七一四〇〇〇〇	一二三四九一〇〇〇
入超額			増

ノ如ク即本年度八ヶ月間ニ於テハ既ニ二億一千萬留ノ輸入超過ヲ示シ近年ノ大入超ナルカ其原因カ世界的不景氣ニヨル輸出不振ニ基ツキ同期間ニ於テ一億一千六百萬留ノ輸出減少ヲ來タシタルニ反シ輸入ハ五年計蓋遂行ノ爲メ機械類ノ輸入依然盛ナルカ爲メ却ツテ七百萬留ノ増加ヲ示セルカ如キ事情ニ歸ス可キハ云フ迄モナキ處ナルカ本年ノ殘四ヶ月間ニ於テ穀物ノ輸出ニ全力ヲ注クトスルモ今日迄ノ情況ニテハ到底此入超ヲ償フコト不可能ト一般ニ見ラレ居レリ因ミニ本年度ノ作柄ニ關シテハ既ニ數度報告ノ通り之ヲ總括シテ平年作ヲ下ルコトナキ様ナルモ農村ニ於ケルコルホズ化ト共ニ勞働組織ニ革命ヲ來タセル爲メ

昭和六年十月拾八日接

記

287
 昭和六年十月三十一日
 第4年録



歐米局

第公第四六四號
 昭和六年十月三十一日
 在「ソウワイエト」聯邦
 特命全權大使 廣田 弘毅
 外務大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

本年八月末迄「ソ」聯邦歐洲國境貿易狀況
 ニ就テ報告
 「ソ」聯邦商業會議所ノ發表ニ「ソ」本年一月以降八月末迄ノ各月中
 其歐洲國境貿易（黑海及高加索國境經由ヲ含ム）ニ於テ二月ガ五百九
 十八萬三千留ノ出超ヲ示シタルノミニテ他ノ七箇月ハ悉ク入超ニシテ
 其輸出額及客年同期間ト比較キ未ダスレバ左ノ如シ

通商局

昭和六年十月拾八日接達

記

農民ノ勞働ニ對スル觀念ニ變遷ヲ來タシ自然勞力ノ不足ヲ告ケ惹イテ
 ハ折角稔熟セル穀物ヲ野ニ委棄セルモノ尠カラサルヤノ說モアリ一方
 「ユルホズ」ニ於テスラ穀物ヲ賣惜ム風アリテ政府ノ穀物買付ノ成績
 不良ノ模様ニシテ各新聞共日々買穀機關ヲ督勵シ居レリ

皮

BU

E-1441

農氏ノ勞働ニ對スル觀念ニ變遷ヲ來タシ自然勞力ノ不足ヲ告ケ惹イテハ折用撥熟セル穀物ヲ野ニ委棄セルモノ夥カラサルヤノ説モアリ一方
 十コルホズニ於テスラ穀物ヲ賣借ム風アリテ政府ノ穀物買付ノ成績
 不良ノ稔積ニシテ各新聞其日々員被極難ヲ管鞠シ居レリ。

BII

	一九三二年度ノ八月	一九三〇年度ノ八月	比較増減
輸出	四三四五〇〇〇	五五八八二〇〇	一一六三三一〇〇 留
輸入	六四五二二〇〇	六三八〇二二〇〇	七一一〇〇〇 留
合計	一〇七九六三〇〇	一一八八九〇二〇〇	一〇九二七二〇〇 留
貿易尻	二一六三二〇〇	八七一四〇〇〇	一三三三〇〇〇 留
入超額	二一六三二〇〇	八七一四〇〇〇	一三三三〇〇〇 留

一、即チ即本年度八月月間ニ於テハ既ニ二億ヲ千萬留ノ輸入超過ヲ示シ
 近年ノ大入超ナルカ其原因カ世界的不景氣ニ由ル輸出不振ニ基ツキ同
 期間ニ於テ一億ヲ千六百萬留ノ輸出減少ヲ來タシタルニ反シ輸入ハ五
 年計遂行ノ爲メ機械類ノ輸入依然盛ナルカ爲メ却テ七百萬留ノ増
 加ヲ示セルカ如キ事情ニ歸ス可キハ云フ迄モナキ處ナルカ本年ノ殘四
 ケ月間ニ於テ穀物ノ輸出ニ全刀ヲ注グトスルモ今日迄ノ情況ニテハ到
 底此入超ヲ償フコト不可能ト一般ニ見ラレ居レリ。因ミニ本年府ノ作柄
 ニ關シテハ既キ報章ノ通り之ヲ總括シテ平年作ヲ下ルコトナキ様
 ナルモ農付ニ於ケルコルホズ化ト共ニ勞働組織ニ革命ヲ來タセル爲メ

BII

要字二部
内一部通二

E320R/V1

文書課發送		昭和六年三月拾貳日發送済		淨書	正校(原稿)	淨書
主 通商局長		主 通商局長		(起 昭和六年十二月九日)		
受 信 河田大藏次官		受 信 河田大藏次官		發 信 永井外務次官		
人 名 田島高工次官		人 名 田島高工次官		發 信 永井外務次官		
人 名 松村農林次官		人 名 松村農林次官		發 信 永井外務次官		
件 名 米國ニ於テ對シ聯邦貿易及對		件 名 米國ニ於テ對シ聯邦貿易及對		發 信 永井外務次官		
運動ニ關スル件		運動ニ關スル件		發 信 永井外務次官		
本件ニ關シ一般在留育墻内總領事		本件ニ關シ一般在留育墻内總領事		發 信 永井外務次官		
款項		款項		發 信 永井外務次官		
送付ス		送付ス		發 信 永井外務次官		
外務省		外務省		發 信 永井外務次官		

3.2

11 46

(原議用紙甲)

要字二部
内一部通二
E320R/V1

文書課發送		昭和六年七月廿六日發送済		淨書	正校(原稿)	淨書
主 通商局長		主 通商局長		(起 昭和六年七月廿六日)		
受 信 高工次官		受 信 高工次官		發 信 高工次官		
人 名 川久保		人 名 川久保		發 信 高工次官		
件 名 蘇俄同貿易關係ニ關スル		件 名 蘇俄同貿易關係ニ關スル		發 信 高工次官		
御參考ノ爲別紙送付ス		御參考ノ爲別紙送付ス		發 信 高工次官		
外務省		外務省		發 信 高工次官		

26 27

別紙

(甲號用紙)

E-1441